

令和6年度
私たちの生活と
“よさん”



豊見城市

目 次

目	次	1
事業別一覧表		2
予算規模		8
一般会計予算内訳		9

I 令和6年度歳入予算の状況

市税について	11
--------	----

II 令和6年度歳出予算の状況

政策1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち	12
政策2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち	33
政策3 活気ある豊かなまち	51
政策4 環境に優しい住みよいまち	57
政策5 安全安心な協働のまち	75

資料編

市の財政状況

予算の動き（当初予算額）	87
財政力・経常収支比率	88
公債費・実質公債費比率	90
市債残高・基金の動き	91
市が単独で交付している補助金	92

● 政策1 子どもが活きる事と希望にみちたまち

事業 番号	事業名	担当部署	令和6年度予算(万円)	頁
1	森x風Spo-Park事業 新規	企画調整課	1,721	
2	グローバル人材育成事業	こども応援課	1,112	
3	こども未来市民事業	こども応援課	51	
4	ひとい親家庭等放課後児童クラブ利用料助成事業	こども応援課	1,032	
5	放課後児童クラブ賃借料補助事業	こども応援課	1,216	
6	子ども・子育て支援事業計画策定委託業務	こども応援課	439	
7	沖縄子供の貧困緊急対策事業	子育て支援課	9,602	
8	地域子育て支援拠点事業	子育て支援課	2,569	
9	ファミリーサポートセンター事業	子育て支援課	384	
10	認可外保育施設給食事業 新規	保育こども園課	2,087	
11	公立型幼保連携型認定こども園(上田こども園)給食事業	保育こども園課	2,492	
12	特別な支援を必要とする子の巡回相談事業	保育こども園課	424	
13	発達支援保育事業	保育こども園課	17,954	
14	資産管理システム更新事業 新規	教育総務課	2,133	
15	情報補助員派遣事業(小学校、中学校)	教育総務課	1,282	
16	電子黒板整備事業(小学校、中学校)	教育総務課	5,730	
17	デジタル教科書整備事業(小学校、中学校)	教育総務課	1,173	
18	教育支援体制整備事業	教育総務課	3,552	
19	育英会事業(学資の貸与)	教育総務課	724	
20	学校給食費会計の公会計化	学校教育課	662	
21	豊見城市立学校給食センター調理等委託業務	学校教育課	16,759	
22	学校給食費保護者支援事業	学校教育課	8,778	
23	要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助	学校教育課	8,238	
24	小中学校生徒派遣事業	学校教育課	957	
25	小中学校特別支援教育支援員配置事業	学校教育課	10,355	
26	適応指導教室の充実	学校教育課	713	
27	登校支援員配置事業	学校教育課	1,445	
28	小学校外国語(英語)活動の充実	学校教育課	3,723	
29	スクールソーシャルワーカー配置事業	学校教育課	1,045	
30	学習支援補助員配置事業	学校教育課	713	

● 政策1 子どもが活きる事と希望にみちたまち

事業 番号	事業名	担当部署	令和6年度予算(万円)	頁
31	学力向上サポート事業	学校教育課	4,278	
32	中学校英語教育の充実	学校教育課	1,966	
33	こころの教室相談員	学校教育課	271	
34	英語キャンプ事業	学校教育課	18	
35	市学力到達度調査	学校教育課	565	
36	学級実態調査(Q-Uテスト)	学校教育課	541	
37	校内自立支援事業	学校教育課	713	
38	中学校における部活動指導員の配置支援事業	学校教育課	920	
39	学校運営協議会設置事業	学校教育課	300	
40	スクールロイヤー	学校教育課	66	
41	中学校英語検定試験等補助事業	新規 学校教育課	580	
42	学校施設LED化推進事業	新規 学校施設課	16,226	
43	小中学校長寿命化事業(単独事業)	学校施設課	6,005	
44	体育館・武道場天井等落下防止対策事業	学校施設課	1,373	
45	豊見城市青少年国際交流事業	生涯学習振興課	1,512	
46	ジュニアリーダー県外研修	生涯学習振興課	71	
47	姉妹都市交流	生涯学習振興課	581	
48	青少年の平和学習交流	生涯学習振興課	49	
49	全沖縄子どもエイサーまつり	生涯学習振興課	73	
50	地域学校協働活動推進事業	生涯学習振興課	467	
51	放課後子ども教室推進事業	生涯学習振興課	495	
52	生涯学習フェスティバル	生涯学習振興課	55	
53	公民館講座	生涯学習振興課	119	
54	児童生徒等派遣費補助事業	生涯学習振興課	1,094	
55	社会教育活動のための各種団体の育成	生涯学習振興課	309	
56	フットサルサッカーキャンプ受入れ	生涯学習振興課	1,430	
57	市史の編集	文化課	1,183	
58	デジタル博物館事業	文化課	4,273	
59	埋蔵文化財確認調査事業	文化課	1,034	
60	歴史民俗資料展示室の運営	文化課	102	

● 政策1 子どもが活きる事と希望にみちたまち				
事業番号	事業名	担当部署	令和6年度予算(万円)	頁
61	文化協会への運営補助	文化課	139	

● 政策2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち				
事業番号	事業名	担当部署	令和6年度予算(万円)	頁
62	国民健康保険事業	国民健康保険課	723.645	
63	後期高齢者医療保険(特別会計分)	国民健康保険課	70.444	
64	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	国民健康保険課	1.511	
65	第4次地域福祉計画策定事業	社会福祉課	321	
66	社会福祉協議会の運営補助	社会福祉課	6.013	
67	戦没者等遺族特別弔慰金事業	社会福祉課	303	
68	生活困窮者自立支援事業	社会福祉課	3.479	
69	生活保護措置費	保護課	183.619	
70	沖縄県介護保険広域連合負担金	障がい長寿課	65.721	
71	高齢者への祝金の支給	障がい長寿課	306	
72	老人クラブの運営補助など	障がい長寿課	241	
73	地域支援事業	障がい長寿課	24.287	
74	自立支援療養介護医療給付費	障がい長寿課	1.033	
75	障害児通所給付費の支給	障がい長寿課	118.405	
76	育成・更生医療費の給付	障がい長寿課	14.562	
77	障害支援区分認定訪問調査事業	障がい長寿課	1.825	
78	特別障害者(児)手当の給付	障がい長寿課	5.116	
79	補装具の給付(修理)	障がい長寿課	1.172	
80	地域生活支援事業	障がい長寿課	5.440	
81	障害福祉サービス費の支給	障がい長寿課	154.797	
82	女性相談員活動強化事業	子育て支援課	814	
83	乳幼児の健康診査	子育て支援課	2.246	
84	妊産婦健診事業	子育て支援課	7.305	
85	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て支援課	1.403	
86	伴走型相談支援及び出産子育て応援給付金の一体的実施事業	子育て支援課	7.864	
87	小児の予防接種	子育て支援課	22.844	
88	食育推進事業	子育て支援課	51	

● 政策2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

事業 番号	事業名	担当部署	令和6年度予算(万円)	頁
89	こどもへの医療費助成	こども応援課	35.873	
90	健康管理システム改修事業(第4期特定健診改定) 新規	健康推進課	539	
91	成人の予防接種	健康推進課	4.260	
92	特定健康診査等事業	健康推進課	3.886	
93	保健事業	健康推進課	3.526	
94	風しん追加対策事業	健康推進課	425	
95	骨髄等移植ドナー助成事業	健康推進課	14	
96	健康増進事業	健康推進課	934	
97	健康診査事業	健康推進課	4.923	
98	食育推進事業	健康推進課	145	
99	新型コロナウイルスワクチン接種	健康推進課	4.981	
100	がん患者アピアランスケア支援事業 新規	健康推進課	60	
101	男女共同参画社会の推進	協働のまち推進課	33	
102	シルバー人材センターの運営補助	商工観光課	1.187	
103	商工会の運営補助	商工観光課	860	

● 政策3 活気ある豊かなまち

事業 番号	事業名	担当部署	令和6年度予算(万円)	頁
104	第38回とみぐすく祭り・第9回とみぐすく産業フェスタ	商工観光課	2.400	
105	豊見城市観光PR事業	商工観光課	264	
106	豊見城市観光協会補助金	商工観光課	1.845	
107	豊見城市産業振興計画策定事業 新規	商工観光課	1.433	
108	お仕事体験事業	商工観光課	200	
109	豊見城市創業支援等事業者補助金 新規	商工観光課	348	
110	観光振興地域環境美化強化事業 新規	道路課	519	
111	下原地区排水路浚渫・清掃等整備事業	農林水産課	2.000	
112	漁業再生の支援	農林水産課	424	
113	地域計画策定事業 新規	農林水産課	834	
114	耐候性園芸施設整備事業	農林水産課	4.125	
115	豊見城市優良母牛導入支援事業 新規	農林水産課	825	
116	座安土地改良排水路改修事業 新規	農林水産課	539	

● 政策3 活気ある豊かなまち				
事業番号	事業名	担当部署	令和6年度予算(万円)	頁
117	文化観光創出事業	公園緑地課	14,573	
118	豊見城市観光施設環境美化強化事業	公園緑地課	2,243	
119	豊崎海浜公園内整備事業 新規	公園緑地課	693	
● 政策4 環境に優しい住みよいまち				
事業番号	事業名	担当部署	令和6年度予算(万円)	頁
120	「まちの顔」旧IT産業振興センター周辺地区整備事業 新規	管財課	9,500	
121	公営墓地事業(特別会計)	環境課	962	
122	漫湖水鳥・湿地センターの運営補助	環境課	575	
123	自動車騒音常時監視等業務	環境課	255	
124	ごみ収集事業	環境課	71,800	
125	資源物の収集とリサイクル	環境課	1,274	
126	犬や猫などの衛生対策	環境課	269	
127	不法投棄対策	環境課	3	
128	ごみの減量化対策	環境課	83	
129	豊見城市総合交通戦略推進等支援事業	都市計画課	1,509	
130	宇豊見城地区街なみ環境整備事業	都市計画課	128	
131	改良住宅長寿命化計画整備事業	都市計画課	1,977	
132	都市計画マスタープラン改定業務	都市計画課	1,025	
133	住宅リフォーム支援事業	都市計画課	225	
134	新たな公共交通システム導入検討調査事業 新規	都市計画課	2,943	
135	中心市街地土地区画整理事業	市街地整備課	1,814	
136	地方改善施設整備事業	道路課	2,500	
137	道路の新築と改良	道路課	72,705	
138	都市公園安全・安心対策事業	公園緑地課	3,700	
139	長嶺城址総合公園整備事業	公園緑地課	23,003	
140	上水道事業	上下水道部 総務課、施設課	219,848	
141	下水道事業	上下水道部 総務課、施設課	237,477	
● 政策5 安全安心な協働のまち				
事業番号	事業名	担当部署	令和6年度予算(万円)	頁
142	豊見城市防災情報システム機能強化整備事業 新規	総務課	1,649	

● 政策5 安全安心な協働のまち

事業 番号	事業名	担当部署	令和6年度予算(万円)	頁
143	市町村支援事業[市町村特定処理]	総務課	704	
144	給与関係事務業務委託	人事課	2,244	
145	人事評価制度支援業務	人事課	160	
146	特別職の給与など	人事課	23,898	
147	職員の給与など	人事課	333,459	
148	職員研修の実施	人事課	214	
149	標準準拠システム移行事業	デジタル推進課	739	
150	サーバ機器の保守運用及び更新事業	新規 デジタル推進課	674	
151	庁舎内ネットワーク機器の運用保守及び更新事業	新規 デジタル推進課	1,245	
152	インターネット仮想化システム更改事業	新規 デジタル推進課	4,608	
153	豊見城市生成AIサービス導入業務	新規 デジタル推進課	92	
154	企業版ふるさと納税推進業務	新規 企画調整課	116	
155	戸籍事務システム標準化に係る事業	新規 市民課	747	
156	窓口等業務委託	市民課、総務課 国民健康保険課	8,047	
157	国民年金事務	市民課	743	
158	沖縄県消防通信指令施設事業	消防本部	1,246	
159	沖縄県消防指令センター全体更新整備事業	新規 消防本部	9,507	
160	消防水利設置事業	消防本部	1,280	
161	高規格救急自動車整備事業	新規 消防本部	5,011	
162	個人防火衣装備更新	消防本部	551	
163	防火意識の啓発	消防本部	55	
164	自治会活動の推進	協働のまち推進課	1,364	
165	「広報とみぐすく」の発行	秘書広報課	2,274	
166	豊見城市広報番組の放送委託	秘書広報課	86	
167	収納OCRデータ処理委託業務	納税課 他3課	858	
168	コンビニエンスストア収納代行委託料	納税課	491	
169	議会インターネット映像配信事業	議会事務局	162	
170	会議録の作成及び公表	議会事務局	486	
171	「議会だより」の発行	議会事務局	648	

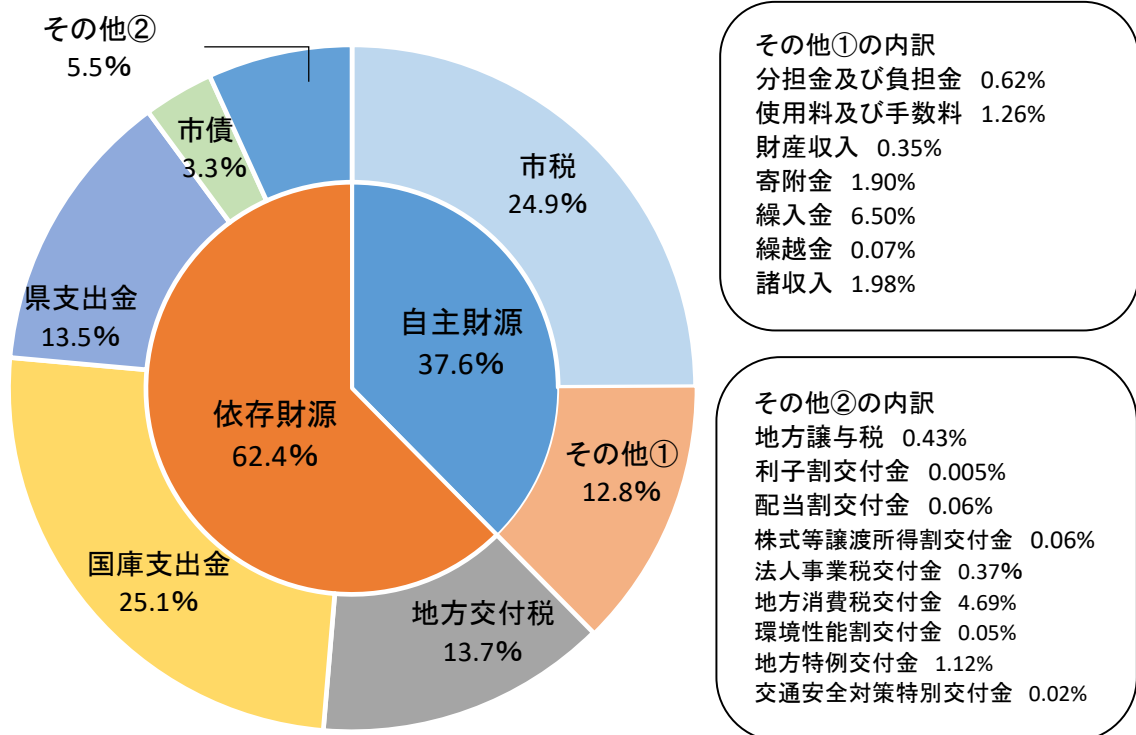
令和6年度 予算規模

各会計の予算額

会計名			令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	比較	増減率
一般会計			301億4,000万円	333億7,400万円	△32億3,400万円	△9.69%
特別会計	国民健康保険特別会計		72億3,645万円	73億8,380万円	△1億4,735万円	△2.00%
	後期高齢者医療特別会計		7億443万円	5億8,100万円	1億2,343万円	21.24%
	育英会特別会計		724万円	822万円	△98万円	△11.92%
	公営墓地事業特別会計		962万円	1,579万円	△617万円	△39.08%
公営企業会計	水道事業会計	収益的会計	17億8,119万円	18億723万円	△2,604万円	△1.44%
		資本的会計	5億3,485万円	7億2,718万円	△1億9,233万円	△26.45%
	下水道事業会計	収益的会計	10億4,653万円	9億7,933万円	6,720万円	6.86%
		資本的会計	13億2,824万円	12億1,063万円	1億1,761万円	9.71%
合計			427億8,855万円	460億8,718万円	△32億9,863万円	

※ 表示単位末端は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

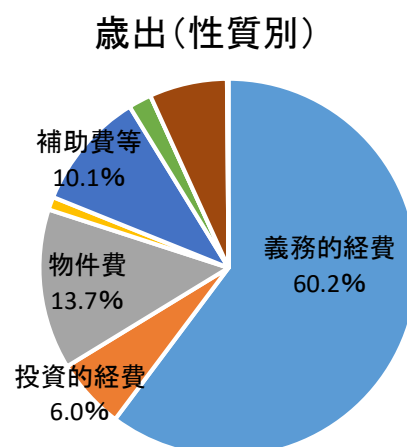
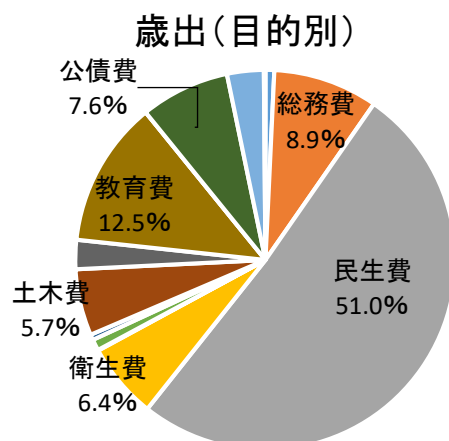
一般会計歳入予算 301億4,000万円



単位:千円

予算科目名称	令和6年度	令和5年度	比較	増減率
1 市 税	7,512,202	7,461,292	50,910	0.7%
2 地方譲与税	130,030	123,884	6,146	5.0%
3 利子割交付金	1,380	1,630	△250	△15.3%
4 配当割交付金	17,545	17,042	503	3.0%
5 株式等譲渡所得割交付金	19,549	18,290	1,259	6.9%
6 法人事業税交付金	110,077	98,943	11,134	11.3%
7 地方消費税交付金	1,415,071	1,521,821	△106,750	△7.0%
8 環境性能割交付金	14,712	11,759	2,953	25.1%
9 地方特例交付金	336,219	57,179	279,040	488.0%
10 地方交付税	4,139,766	4,057,034	82,732	2.0%
11 交通安全対策特別交付金	7,000	7,000	0	0.0%
12 分担金及び負担金	186,170	192,593	△6,423	△3.3%
13 使用料及び手数料	381,062	385,810	△4,748	△1.2%
14 国庫支出金	7,563,640	8,474,377	△910,737	△10.7%
15 県支出金	4,055,226	4,056,160	△934	△0.0%
16 財産収入	106,193	113,487	△7,294	△6.4%
17 寄 附 金	572,283	756,035	△183,752	△24.3%
18 繰 入 金	1,958,054	2,130,920	△172,866	△8.1%
19 繰 越 金	20,000	20,000	0	0.0%
20 諸 収 入	596,846	679,453	△82,607	△12.2%
21 市 債	996,975	3,189,291	△2,192,316	△68.7%
歳入合計	30,140,000	33,374,000	△3,234,000	△9.7%

一般会計歳出予算 301億4,000万円



一般会計予算事項別明細 歳出(目的別)

単位:千円

予算科目名称	令和6年度	令和5年度	比較	増減率	構成比
1 議会費	225,777	228,800	△3,023	△1.3%	0.7
2 総務費	2,688,009	2,446,997	241,012	9.8%	8.9
3 民生費	15,372,623	14,553,451	819,172	5.6%	51.0
4 衛生費	1,936,004	2,183,015	△247,011	△11.3%	6.4
5 労働費	17,170	14,170	3,000	21.2%	0.1
6 農林水産業費	286,069	227,483	58,586	25.8%	0.9
7 商工費	140,669	159,745	△19,076	△11.9%	0.5
8 土木費	1,703,692	1,374,175	329,517	24.0%	5.7
9 消防費	747,938	543,750	204,188	37.6%	2.5
10 教育費	3,752,737	8,014,522	△4,261,785	△53.2%	12.5
11 災害復旧費	4	83,459	△83,455	△100.0%	0.0
12 公債費	2,288,611	2,200,529	88,082	4.0%	7.6
13 諸支出金	940,697	1,303,904	△363,207	-28%	3.1
14 予備費	40,000	40,000	0	0.0%	0.1
歳出合計	30,140,000	33,374,000	△3,234,000	△9.7%	100.0

一般会計予算事項別明細 歳出(性質別)

単位:千円

予算科目名称	令和6年度	令和5年度	比較	増減率	構成比
1 義務的経費	18,153,155	16,988,862	1,164,293	6.9%	60.2
2 投資的経費	1,822,395	5,865,835	△4,043,440	△68.9%	6.0
3 物件費	4,134,110	4,262,767	△128,657	△3.0%	13.7
4 維持補修費	333,523	250,664	82,859	33.1%	1.1
5 補助費等	3,056,867	3,263,970	△207,103	△6.3%	10.1
6 積立金	595,155	778,582	△183,427	△23.6%	2.0
7 投資及び出資・貸付金	36	284	△248	△87.3%	0.0
8 繰入金	2,004,759	1,923,036	81,723	4.2%	6.7
9 予備費	40,000	40,000	0	0.0%	0.1
歳出合計	30,140,000	33,374,000	△3,234,000	△9.7%	100.0

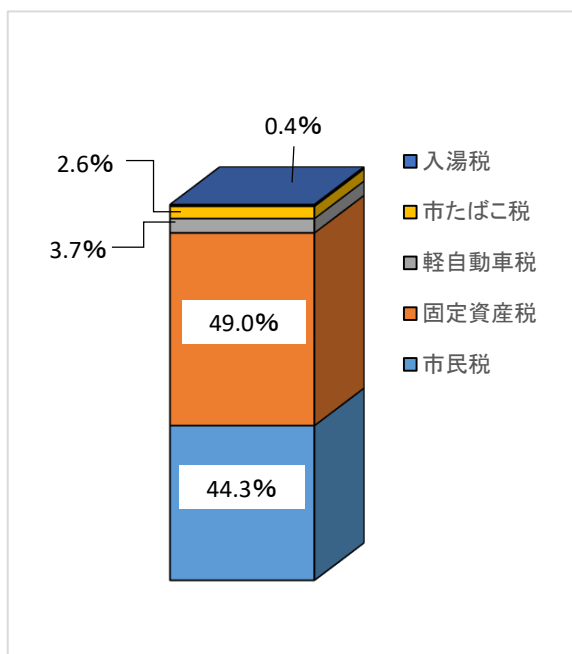
市税について(収入)

市税

R6年度:75億1,220万円

R5年度:74億6,129万円

市税とは、法律や条例の決まりにより、市民や企業から納めていただいているもので、市の収入の中心となるものです。本市では、収入のうち市税が約23%を占めており、市民が健康で快適な暮らしをするためには欠かせない貴重な財源となっています。



入湯税

天然温泉への入湯に対して係る税金

R6年度:3,345万円 R5年度:3,317万円

市たばこ税

市内で販売されるたばこに対して係る税金

R6年度:2億4,429万円 R5年度:1億9,191万円

軽自動車税

バイク、軽自動車等の所有者に係る税金

R6年度:2億8,611万円 R5年度:2億7,221万円

固定資産税

土地、建物や償却資産の所有者に係る税金

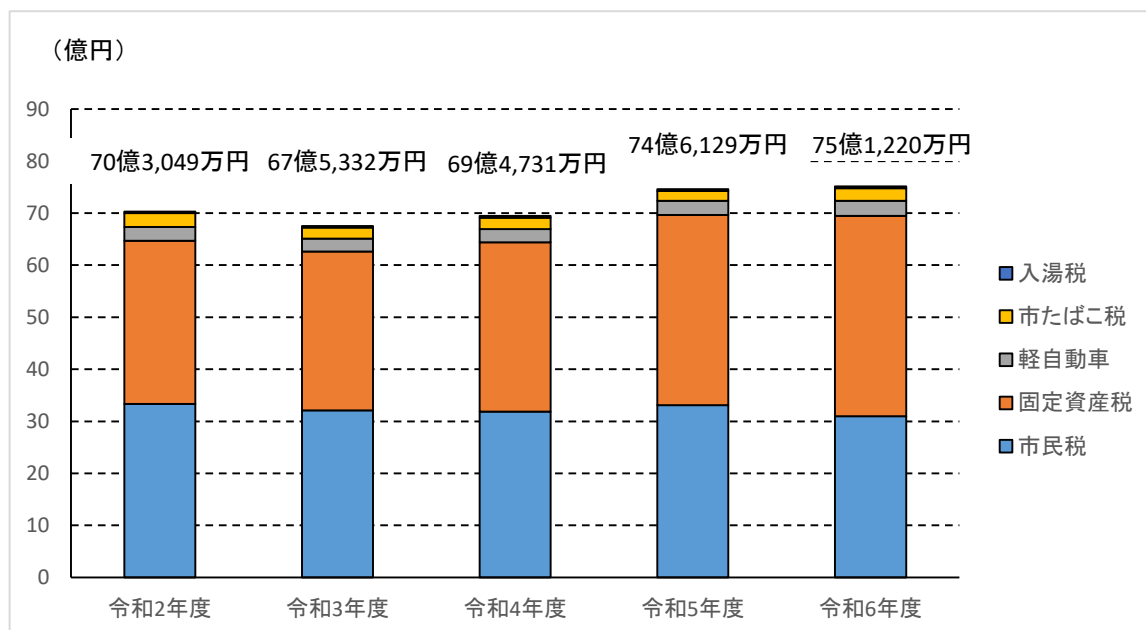
R6年度:38億5,132万円 R5年度:36億5,562万円

市民税

個人:個人の前年の所得に対して係る税金

法人:会社などの所得に対して係る税金

R6年度:30億9,703万円 R5年度:33億839万円



1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

1

新規

・森×風Spo-Park事業事業(企画調整課)

R6年度 1.721万円 (財源:市1.721万円)

R5年度 —

何のために？

本市が目指すスポーツとヘルスケア・医療等を通じたまちづくりに加え、経済の活性化等を図るため、「森×風Spo-Park基本計画」を策定する。

2

継続

・グローバル人材育成事業(こども応援課)

R6年度 1.112万円 (財源:市72万円、その他 1040万円)

R5年度 531万円

何のために？

企業版ふるさと納税を活用し、グローバルに活躍できる人材の育成を行います。

3

継続

・こども未来市民事業(こども応援課)

R6年度 51万円 (財源:市 51万円)

R5年度 56万円

何のために？

親と子が健やかに暮らすことができる切れ目のない子育て環境の充実を図り、豊見城市が抱えている子育て環境の諸問題に取り組むためこども未来アンケート調査やこども未来基金の周知活動を行います。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

4

継続

・ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用料助成事業(こども応援課)

R6年度 1.032万円 (財源:県 774万円、市 258万円)

R5年度 1.128万円

何のために？

ひとり親家庭等へ放課後児童クラブの利用料を減免した児童クラブに対し、補助を行うことで、ひとり親家庭等の生活安定と就労の促進を図ります。

5

継続

・放課後児童クラブ賃借料補助事業(こども応援課)

R6年度 1.216万円 (財源:県 1.094万円、市 122万円)

R5年度 1.652万円

何のために？

民間施設を利用し運営している児童クラブに対して、利用者負担に転嫁している賃借料の支援を行うことで、保護者の負担軽減を図ります。

6

継続

・子ども・子育て支援事業計画策定委託業務(こども応援課)

R6年度 439万円 (財源:市 439万円)

R5年度 418万円

何のために？

令和7年度から5年を期間とする「豊見城市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子どもの健やかな成長のために適切な環境が等しく確保されるよう、子ども・子育て支援給付及び地域子ども・子育て支援事業を総合的かつ計画的に行います。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

7

継続

・沖縄子供の貧困緊急対策事業(子育て支援課)

R6年度 9,602万円
(財源:国 6,824万円、市 2,778万円)

R5年度 8,246万円



何のために？

子供の居場所づくりや、相談支援員の配置など、貧困家庭にある子供の福祉の増進に資することを目的とした事業に補助します。

8

継続

・地域子育て支援拠点事業(子育て支援課)

R6年度 2,569万円 (財源:国 803万円、県 803万円、市 963万円)

R5年度 2,366万円

何のために？

在宅で育児をしている親子(主に3歳未満)に相互交流の場を提供したり、育児相談等を実施し、子育ての孤立感や負担感の解消を図ります。

9

継続

・ファミリーサポート・センター事業(子育て支援課)

R6年度 384万円 (財源:国 125万円、県 125万円、市 134万円)

R5年度 330万円

何のために？

安心して子育てができるように、子育ての援助をして欲しい人(「おねがい会員」)と、子育てを援助したい人(「まかせて会員」)が、互いに地域の中で助け合いながら子育てをする相互援助活動を支援します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

10

新規

・認可外保育施設給食事業(保育こども園課)

R6年度 2,087万円 (財源:県 1,669万円、市 418万円)

R5年度 —

何のために？

認可外保育施設の保育の質向上のため、給食業務に伴う負担軽減を図り、子どもを見る時間を増やすことで、より良い保育の提供を図ります。

11

継続

・公立型幼保連携型認定こども園(上田こども園)給食事業(保育こども園課)

R6年度 2,492万円 (財源:市 1,492万円、その他 1,000万円)

R5年度 2,492万円

何のために？

園児が健やかに成長することができ、園児の保護者が安心して子育てができる環境を構築します。

12

継続

・特別な支援を必要とする子の巡回相談事業(保育こども園課)

R6年度 424万円 (財源:県 317万円、市 107万円)

R5年度 316万円

何のために？

市内教育・保育施設等における「特別な支援を必要とする子」へのきめ細かい対応を図るため、公認心理師等を配置し保護者や園の相談に対応します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

13

継続

・発達支援保育事業(保育こども園課)

R6年度 1億7,954万円 (財源:県 1億2,734万円、市 5,220万円)

R5年度 1億1,700万円

何のために？

支援を必要とする子を預かる施設を対象に、保護者が安心して預けることのできる環境の整備を行うため、公立保育所・認定こども園においては加配保育士を配置し、市内法人立認可保育園等においては、加配保育士等の人数に応じた補助金を交付します。

14

新規

・資産管理システム更新事業(教育総務課)

R6年度 2,133万円 (財源:市2,133万円)

R5年度 —

何のために？

資産管理システムを更新し、教職員の使用するPCの情報漏洩対策の強化やログ管理を行います。

15

継続

・情報補助員派遣事業(小学校、中学校)(教育総務課)

R6年度 1,282万円 (財源:県 1,026万円、市 256万円)

R5年度 1,121万円

何のために？

情報社会に対応できる人材を育成するため、情報教育指導補助員を配置し、コンピュータを利用した授業の充実強化を図り、ICTリテラシーの向上を図ります。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

16

継続

・電子黒板整備事業(小学校、中学校)(教育総務課)

R6年度 5.730万円 (財源:県 4.584万円、市 1.146万円)

R5年度 5.168万円

何のために？

各学校に電子黒板等のICT機器やネットワーク環境(アクセスポイント設置)を整備し、わかりやすい授業を展開する。

17

継続

・デジタル教科書整備事業(小学校、中学校)(教育総務課)

R6年度 1.173万円 (財源:県 938万円、市 235万円)

R5年度 1.240万円

何のために？

中学校及び小学校の一部教科に係る教科書改訂に合わせて、授業で使用する電子黒板等に、デジタル教科書を整備する。

18

継続

・教育支援体制整備事業(教育総務課)

R6年度 3.552万円 (財源:県 2.879万円、市 673万円)

R5年度 1.189万円

何のために？

教職員の業務負担を軽減し、教材研究や児童生徒と向き合う時間を確保するため、スクール・サポート・スタッフを配置します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

19

継続

・育英会事業(学資の貸与)(教育総務課)

R6年度 124万円
(財源:その他 124万円)
R5年度 822万円

歳入	償還金	718万円
	繰越金	5万円
	その他	1万円
歳出	給付金	360万円
	その他	364万円

何のために？

向学心のある学生で、経済的理由により修学困難な者(生活保護世帯)へ学資を給付します。

20

継続

・学校給食費会計の公会計化(学校教育課)

R6年度 662万円 (財源:市 662万円)
R5年度 697万円

何のために？

令和4年度より、各学校を中心に管理していた学校給食費を、豊見城市が市の予算として管理することになりました。口座振替手数料などを市で負担するほか、納付書の発送などに必要な経費を計上しています。

21

継続

・豊見城市立学校給食センター調理等委託業務
(学校教育課)

R6年度 1億6.759万円
(財源:市 1億6.759万円)
R5年度 1億6.759万円



何のために？

調理業務・配缶の配送及び回収業務・使用した食器具の洗浄消毒作業などを民間業者に委託しています。民間事業者の技術力や専門性を活用することで、学校給食の安全性及び安定性を確保します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

22

継続

・学校給食費保護者支援事業(学校教育課)

R6年度 8.778万円
(財源:市 8.778万円)

R5年度 7.122万円



何のために？

学校給食の栄養価の充足率を満たすことを目的に、必要な金額との差額分をこども未来基金から支援することで、保護者の負担を増やすことなく栄養価の充足を図ります。

23

継続

・要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助(学校教育課)

R6年度 8.238万円 (財源:国 309万円、県 926万円、市 7.003万円)

R5年度 1億2.005万円

何のために？

経済的に困窮している世帯へ児童生徒の教育費(給食費等)を援助します。

24

継続

・小・中学校生徒派遣事業(学校教育課)

R6年度 957万円 (財源:県 384万円、市 573万円)

R5年度 486万円

何のために？

スポーツ及び文化活動(部活動等)における県外・離島の大会派遣費用の一部について補助を行います。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

25

継続

・小中学校特別支援教育支援員配置事業(学校教育課)

R6年度 1億355万円 (財源:県 1.766万円、市 2.589万円)

R5年度 8.724万円

何のために？

特別に支援を要する児童生徒等に対して支援員を配置し、安全面・学習面において支援を行います。

26

継続

・適応指導教室の充実(学校教育課)

R6年度 713万円 (財源:県 535万円、市 178万円)

R5年度 620万円

何のために？

不登校の児童生徒を対象に学習支援や体験活動、相談活動等ができる適応指導教室に学習支援員を配置し、教育の充実を図ります。

27

継続

・登校支援員配置事業(学校教育課)

R6年度 1.445万円 (財源:県 1.084万円、市 361万円)

R5年度 981万円

何のために？

登校支援員を市内小学校8校に配置し、不登校や不登校傾向にある児童やその保護者の支援を充実させます。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

28

継続

・小学校外国語(英語)活動の充実(学校教育課)

R6年度 3.723万円 (財源:県 2.792万円、市 931万円)

R5年度 2.012万円

何のために？

国際化時代に対応できる人材の育成を目的として、小学校に日本人英語教師を配置します。

29

継続

・スクールソーシャルワーカー配置事業(学校教育課)

R6年度 1.045万円 (財源:県 784万円、市 261万円)

R5年度 930万円

何のために？

市内小中学校にスクールソーシャルワーカーを巡回配置し、問題を抱える児童生徒の環境改善のため、学校を軸とした関係機関とのネットワークを構築し連携を図ります。

30

継続

・学習支援補助員配置事業(学校教育課)

R6年度 713万円 (財源:県 535万円、市 178万円)

R5年度 279万円

何のために？

中学校における別室指導を要する生徒に対し、心のよりどころになる居場所を提供すると共に、児童・生徒の状況に応じた教科指導を行う教師を補助するため「学習支援補助員」を配置します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

31 継続

・学力向上サポート事業(学校教育課)

R6年度 4.278万円 (財源:県 3.180万円、市 1.098万円)

R5年度 3.436万円

何のために？

市内小中学校に学力向上推進補助員を配置し、学習の理解が遅れている児童生徒へきめ細やかな指導を行います。

32 継続

・中学校英語教育の充実(学校教育課)

R6年度 1.966万円 (財源:県 1.475万円、市 491万円)

R5年度 1.308万円

何のために？

生徒の英語力の向上を図るため、各中学校に外国人英語補助員を配置します。

33 継続

・こころの教室相談員(学校教育課)

R6年度 271万円 (財源:市 271万円)

R5年度 181万円

何のために？

生徒の悩み、不安、ストレスに対し、気軽に相談できる「こころの教室相談員」を各中学校に配置します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

34

継続

・英語キャンプ事業(学校教育課)

R6年度 18万円 (財源:市 18万円)

R5年度 26万円

何のために？

生徒を対象に英会話のみの環境である英語キャンプを実施し、国際理解や英語力の向上を図ります。

35

継続

・市学力到達度調査(学校教育課)

R6年度 565万円 (財源:県452万円、市 113万円)

R5年度 557万円

何のために？

その学年における学習内容の定着度を確認し、今後の指導に生かすための「市学力到達度調査」を実施して、全国学力学習状況調査と連携した検証システムを構築します。

36

継続

・学級実態調査(Q-Uテスト)(学校教育課)

R6年度 541万円 (財源:市 541万円)

R5年度 546万円

何のために？

楽しい学校生活を送るためのアンケート(Q-Uテスト)において、学校生活における意欲や満足度、更には学級集団の状態が見える化することで、よりよい学級経営に生かすとともに、不登校やいじめ、意欲低下等の諸問題に対して早期に対応します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

37

継続

・校内自立支援事業(学校教育課)

R6年度 713万円 (財源:県 713万円)

R5年度 582万円

何のために？

不登校や不登校ではないが教室に入れない生徒の学級復帰を支援するための支援員を各中学校に配置します。

38

継続

・中学校における部活動指導員の配置支援事業(学校教育課)

R6年度 920万円 (財源:県537万円、市383万円)

R5年度 622万円

何のために？

学校教育活動の一層の充実と教員の働き方改革の実現を図ることを目的に、中学校において、教員に代わり部活動指導を行う部活動指導員を配置します。

39

継続

・学校運営協議会設置事業(学校教育課)

R6年度 300万円 (財源:市 300万円)

R5年度 20万円

何のために？

地域と学校が目標や課題を共有し、「地域とともにある学校づくり」を進めるため、保護者や地域住民等が参画する学校運営協議会を設置します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

40

継続

・スクールロイヤー(学校教育課)

R6年度 66万円 (財源:市 66万円)

R5年度 60万円

何のために？

豊見城市立小学校及び中学校の教育活動、学校における法律助言指導、法的サービスの提供について学校に在籍する児童生徒の最善の利益を実現することを目的とします。

41

新規

・中学校英語検定試験等補助事業(学校教育課)

R6年度 580万円 (財源:市 460万円 その他 120万円)

R5年度 —

何のために？

英検等の資格取得を支援し、社会で活躍できるグローバル人材の育成を目指す環境を整備します。

42

新規

・学校施設LED化推進事業(学校施設課)

R6年度 1億6,226万円 (財源:市 1億6,226万円(うち借金 1億6,180万円))

R5年度 —

何のために？

市内小中学校の照明器具について、電気料金及び使用電力量(CO2排出量)などの削減を図るため、LED化を推進します。また、原則ランプ交換によりLED化を行う事でニシャルコストに対する財政負担軽減を図ります。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

43

継続

・小中学校長寿命化事業(単独事業)(学校施設課)

R6年度 6.005万円 (財源:市 6.005万円(うち借金 6.000万円))

R5年度 2.579万円

何のために？

施設の老朽化対策を図り、子ども達の安全確保及び施設機能の健全化に努めます。

44

継続

・体育館・武道場天井等落下防止対策事業
(学校施設課)

R6年度 1.373万円
(財源:県 418万円 市 955万円(うち借金 830万円))

R5年度 1.924万円

何のために？

市内小中学校の体育館・武道場の天井や照明、バスケットゴールなどの耐震対策、落下防止対策を行います。



45

継続

・豊見城市青少年国際交流事業(生涯学習振興課)

R6年度 1.512万円 (財源:県 1.209万円、市 205万円、その他 98万円)

R5年度 1.512万円

何のために？

青少年リーダーを海外に派遣し、教育・文化・歴史・産業等の視察学習や青少年団との国際交流及びホームステイ等の活動を通じ、国際的視野を広め、国際化時代に対応する青少年の育成を図ります。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

46 継続

・ジュニアリーダー県外研修(生涯学習振興課)

R6年度 71万円 (財源:市 71万円)

R5年度 71万円

何のために？

ジュニアリーダークラブに県外研修の経験を与え、協調性やリーダーとしての自覚を育て、活動の普及促進へ繋げることを目的としています。

47 継続

・姉妹都市交流(生涯学習振興課)

R6年度 581万円
(財源:市 506万円、その他 75万円)

R5年度 482万円

何のために？

子ども会、スポーツ少年団の青少年を派遣することで、人材育成や平和、文化、スポーツ交流を積極的に推進し、お互いに尊重する気持ちを育てると共に将来に渡って絆を深める事業です。

- ・戦時中の学童疎開を縁とした姉妹都市・・・宮崎県美郷町(旧北郷村)、高千穂町
- ・ジョン万次郎を機縁とした姉妹都市・・・高知県土佐清水市

○主な事業

子ども会の 姉妹都市交流	・宮崎県美郷町 受入:令和6年7月 派遣:令和6年8月
スポーツ少年団の 姉妹都市交流	・宮崎県高千穂町 派遣:令和6年8月 ・高知県土佐清水市 派遣:令和6年8月

48 継続

・青少年の平和学習交流(生涯学習振興課)

R6年度 49万円 (財源:市 49万円)

R5年度 98万円

何のために？

広島県大竹市と本市の中学生が平和の尊さ、文化、歴史などのついて学習するとともに交歓交流を行い友情を培います。

- ・交流期間 令和6年8月20日～23日(予定)(受入)3泊4日
- ・参加対象 市内中学生7人・大竹市中学生7人



1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

49

継続

・全沖縄子どもエイサーまつり(生涯学習振興課)

R6年度 73万円 (財源:市 73万円)

R5年度 73万円

何のために？

県内各地の子ども会の参加による「全沖縄子どもエイサーまつり」を開催します。地域の伝統芸能であるエイサーの継承発展を図ることを目的に子どもエイサーの演舞が行われます。

50

継続

・地域学校協働活動推進事業(生涯学習振興課)

R6年度 467万円 (財源:県 306万円、市 161万円)

R5年度 467万円

何のために？

地域と学校が連携・協働して地域住民や企業、団体等の持つ多様な経験や技能を活用し地域全体の教育力の向上を図ります。

51

継続

・放課後子ども教室推進事業(生涯学習振興課)

R6年度 495万円 (財源:県 283万円、市 197万円、その他 15万円)

R5年度 506万円

何のために？

市内の小学校の余裕教室を活用し、地域の方々の協力を得て、交流活動や勉強、スポーツの取り組みを行い子ども達の健全育成を推進します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

52

継続

・生涯学習フェスティバル(生涯学習振興課)

R6年度 55万円 (財源:市 55万円)

R5年度 55万円

令和6年度の予定

【日時】 令和7年2月頃

【会場】 豊見城市立中央公民館

【内容】 舞台発表、展示、スポーツ体験等

何のために？

市民一人ひとりが、実践してきた生涯学習活動の成果の発表の場として、生涯学習フェスティバル実行委員会に補助します。

53

継続

・公民館講座(生涯学習振興課)

R6年度 119万円 (財源:市 119万円)

R5年度 115万円

何のために？

教養講座や夏休みの児童・生徒向けの体験講座・自治会が主となる公民館移動講座を開講し、広く市民に生涯学習の機会を提供します。受講時期・受講者数・受講内容は、市広報にてお知らせします。

54

継続

・児童生徒等派遣費補助事業(生涯学習振興課)

R6年度 1094万円 (財源:県 486万円、市608万円)

R5年度 1,094万円

何のために？

市内小中学生の学校外のクラブ活動(スポーツ・文化)における県外及び離島への大会派遣費用の一部について補助を行います。令和6年度より引率の指導者も補助対象とします。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

55

継続

・社会教育活動のための各種団体の育成(生涯学習振興課)

R6年度 309万円 (財源:市 309万円)

R5年度 309万円

何のために？

社会教育活動を推進するため、各種団体に補助を行います。

○主な事業

事業名	事業内容
子ども会育成連絡協議会補助金	様々な体験活動を通して、子ども達の自主性や主体性を養うことを目的に活動している子ども会に補助をします。
PTA連合会補助金	子ども達の健やかな成長のために保護者と教職員が活動しているPTA連合会に補助をします。
女性会補助金	女性の持つ豊かな知性と感性を組織活動に活かし、地域づくりに取り組んでいる女性会に補助をします。
青少年育成市民会議補助金	街頭指導などの活動を通して、青少年の健全育成に取り組んでいる青少年育成市民会議に補助をします。
ジュニアリーダー補助金	子ども会の運営指導やレクリエーション指導などの活動をしているジュニアリーダーに補助をします。
はたちの集い実行委員会補助金	成人年齢引き下げに伴い、成人式からはたちの集いに名称を変更し、式典の企画・運営に取り組む各中学校区はたちの集い実行委員会へ補助金を交付します。



1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

56 継続

・フロサッカーキャンプ受入れ (生涯学習振興課)

R6年度 1,430万円
(財源:県 1,144万円、市 286万円)
R5年度 1,430万円

何のために？



©MITOHOLLYHOCK

フロサッカーキャンプ受入れに必要な芝生環境の実現を目指すべく、芝生の管理を行います。

57 継続

・市史の編集(文化課)

R6年度 1,183万円 (財源:市 1,183万円)
R5年度 1,177万円

何のために？



豊見城市における教育や文化・社会の歴史等を調査し、「社会と文化・教育」編の発刊に向けて編集作業を行います。

58 継続

・デジタル博物館事業(文化課)

R6年度 4,273万円
(財源:県 3,418万円、市855万円)
R5年度 4,120万円

何のために？



歴史・文化に関わる資料の収集及びアナログ資料のデジタル化を行い、情報発信を強化するとともに、郷土学習や平和教育の質的向上、観光分野への寄与、アナログ資料の長寿命化が行える環境を整備します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

59 継続

・埋蔵文化財確認調査事業(文化課)

R6年度 1,034万円
(財源:国 827万円、市 207万円)
R5年度 2,961万円



何のために？

埋蔵文化財の範囲及び性格等を明らかにし、埋蔵文化財の適切な保護を行います。
令和4～5年度に実施した範囲確認調査の成果を取りまとめた発掘調査報告書を作成します。

60 継続

・歴史民俗資料展示室の運営(文化課)

R6年度 102万円 (財源:市 102万円)
R5年度 530万円



何のために？

市内全域から戦前・戦後の貴重な民俗・民具資料を収集し、公開しています。

- ・場 所:中央図書館1階
- ・開館時間:午前9時～午後5時
- ・休 館 日:月曜日・祝祭日・年末年始

61 継続

・文化協会への運営補助(文化課)

R6年度 139万円 (財源:市 139万円)
R5年度 139万円



何のために？

文化の向上と活性化を図ることを目的に活動している市文化協会に運営の補助を行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

62

継続

・国民健康保険事業(国民健康保険課)

何のために？

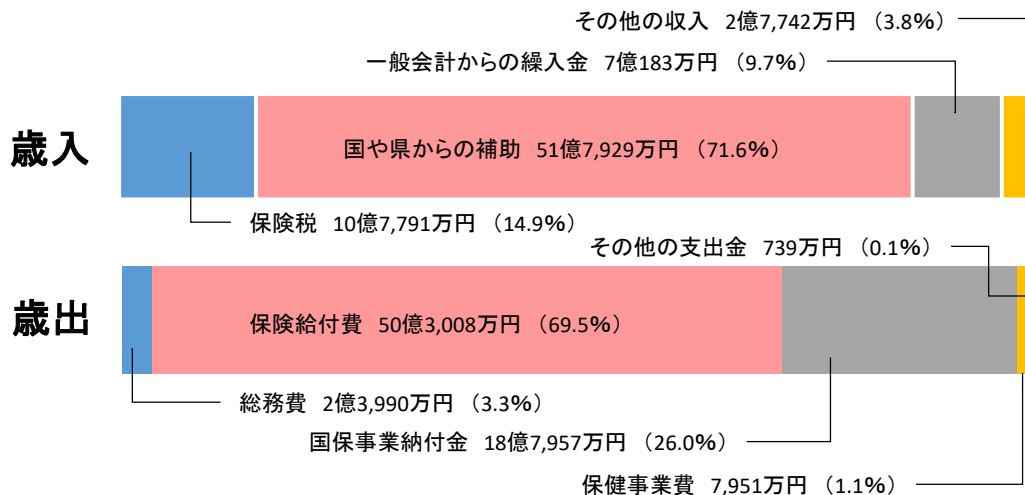
国民健康保険は、病気やケガをしたとき、安心して医療が受けられるよう、国民健康保険(国保)加入者の納める保険税と国や県、市などが負担する補助金を使って、医療費を負担する制度です。

なお、国民健康保険事業は、特別会計で運営されています。

※国保の加入者は保険証(令和6年度はそら色)のみで「特定健診」と「がん検診」が受けられます。

沖縄県 国民健康保険 被保険者証	交付年月日 令和6年4月1日
	有効期限 令和7年12月1日
記号 豊国 番号 00302480 枝番 01	
トミグスク タロウ	
氏名	豊見城 太郎
性別	男
生年月日	昭和47年 4月 2日
適用開始年月日	令和6年 2月 21日
世帯主氏名	豊見城 太郎
住所	沖縄県豊見城市宜保1丁目1番地1
保険者番号	**470294 交付者名 豊見城 太郎
特定健診 受診番号	自己負担額 基本健診 0円 整理番号 24190007763 受診期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで有効 特定健診を受けた日 令和 年 月 日
がん検診 受診番号	000021310069 胃 大腸 肺 喉 気管支

国民健康保険特別会計 R6 72億3,645万円(R5 73億8,380万円)



給付事業

●医療費の支給(療養諸費) R6 42億1,913万円(R5 41億7,292万円)

病気やケガで診療を受けたとき、医療費の7割(就学前の人は8割、70歳以上の人は一般8割、現役並み所得者7割)を市が医療機関に支払います。

●高額療養費の支給(高額療養) R6 7億5,749万円(R5 7億3,652万円)

医療費の自己負担額が一定の額を超えたとき、その超えた分を申請に基づいて支給します。

●出産費用の支給(出産育児一時金) R6 3,700万円(R5 3,738万円)

子どもが生まれたときは、出産一時金として48.8万円を支給します。(産科医療補償制度に加入している場合は1.2万円を加算)

●葬祭費の支給 R6 260万円(R5 166万円)

国保加入者が死亡したとき、葬祭を行った人に葬祭費として2万円を支給します。

●医療費の通知(3回/年間) R6 168万円(R5 132万円)

国民健康保険事業に対する理解を深めてもらうため、医療機関で受診した医療費について通知します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

63

継続

特別会計

・後期高齢者医療保険(特別会計分:国民健康保険課)

R6年度 7億444万円
(財源:保険料 5億6,994万円、繰入金 1億3,176万円、その他 274万円)
R5年度 5億8,100万円

何のために?

後期高齢者医療制度を運営するため、沖縄県後期高齢者医療広域連合が主体となって、市町村との事務分担のもとに運営されています。
広域連合・・・被保険者資格の確認や保険料の賦課決定など
市町村・・・各種申請の受付や引き渡し、保険料の徴収など
※徴収した保険料を広域連合へ納付します。

64

継続

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
(一般会計分:国民健康保険課・健康推進課・障がい長寿課)

R6年度 1,511万円 (財源:その他 1,511万円)
R5年度 1,378万円

何のために?

高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に行い、高齢期のフレイル予防や生活習慣病の重症化予防等を図り、健康寿命の延伸に努めます。

65

新規

・第4次地域福祉計画策定事業(社会福祉課)

R6年度 321万円 (財源:市 321万円)
R5年度 250万円

何のために?

地域福祉のまちづくりを推進するため、第4次地域福祉計画策定に向け、市民ニーズ調査等を行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

66

継続

・社会福祉協議会の運営補助(社会福祉課)

R6年度 6.013万円 (財源:市 6.013万円)

R5年度 6.397万円

何のために？

地域が抱える福祉問題を地域全体として解決を図ることを目的に設置された社会福祉協議会の運営に補助を行います。

67

継続

・戦没者等遺族特別弔慰金事業(社会福祉課)

R6年度 303万円 (財源:市 303万円)

R5年度 264万円

何のために？

国からの特別弔慰金にかかる記名国債を戦没者遺族等へ交付します。

68

継続

・生活困窮者自立支援事業(社会福祉課)

R6年度 3.479万円 (財源:国2.321万円、市1.158万円)

R5年度 5.228万円

何のために？

生活の自立に向けた相談及びサポート、家賃の援助や関係機関との就労支援を実施し、生活困窮者の状況に応じた包括的な支援を行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

69

継続

・生活保護措置費(保護課)

R6年度 18億3,619万円 (財源:国 13億5,638万円、県 2,847万円、市 4億5,134万円)

R5年度 15億7,631万円

何のために？

生活保護受給者に対し、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助成します。

70

継続

・沖縄県介護保険広域連合負担金(障がい長寿課)

R6年度 6億5,721万円 (財源:市6億5,721万円)

R5年度 6億4,058万円

何のために？

介護保険制度は、40歳以上の被保険者が納める保険料と、国・都道府県・市町村からの公費(税金)を財源として、介護や支援が必要となった被保険者に介護サービスを提供したり、地域支援事業を実施します。
本市は、平成15年度から沖縄県介護保険広域連合へ加入していることから、運営や給付等にかかる本市分を負担します。

71

継続

・高齢者への祝金の支給(障がい長寿課)

R6年度 306万円 (財源:市 306万円)

R5年度 262万円

何のために？

高齢者の長寿を祝福し、長年の功労をたたえるため、トーカ千(米寿)、カジマヤー、100歳以上の高齢者に祝金を贈呈します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

72

継続

・老人クラブの運営補助など(障がい長寿課)

R6年度 241万円 (財源:県 42万円、市 199万円)

R5年度 225万円

何のために？

高齢者の社会参加の促進のため、高齢者自らの生きがいつくいや健康づくりを進めるサークル活動、ボランティア活動など地域を豊かにする活動をしている老人クラブに補助を行います。

事業名	事業費や事業内容
市老人クラブ補助金	生きがいや健康づくりに資するため、老人クラブ活動に補助を行います。
市老人クラブ連合会補助金	市老人クラブ連合会の運営にかかる補助を行います。
南部地区老人クラブ連合会活動推進員設置負担金	南部地区老人クラブ連合会活動にかかる本市分の経費を負担します。

73

継続

・地域支援事業(障がい長寿課)

R6年度 2億4,287万円
(財源:沖縄県介護保険広域連合 2億4,193万円、その他 94万円)

R5年度 1億8,083万円

何のために？

65歳以上の方が、介護が必要な状態になることを予防するとともに、介護が必要な状態となった場合においても、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するために、地域支援事業を行います。

事業名	事業概要
短期集中予防サービス事業	入院等で生活機能の低下した高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい生活を続けられるようリハビリ専門職によるトレーニングを行います。
地域包括ケア推進協議会	地域包括支援センターの円滑な運営を行うために地域包括ケア推進協議会を開催します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

・地域支援事業(障がい長寿課)の続き

事業名	事業概要
成年後見制度利用支援事業	判断能力が不十分な認知症高齢者等で、親族等がいない、またはこれらの方においても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。
認知症総合支援事業	認知症への理解を深めるための普及・啓発を行います。
訪問家事援助事業	在宅で過ごす高齢者に対し、掃除や洗濯、買い物等の日常生活支援を実施するため、支援員の派遣を行います。
「食」の自立支援 (配食サービス)	調理・調達の困難な一人暮らしの高齢者等へ食事を配達し、栄養改善と安否確認を行います。
転倒骨折予防教室(骨コツ貯筋運動教室)	理学療法士等による運動機能訓練及び生活指導教室を開催し、転倒骨折による要介護状態に陥らないための予防及び加齢に伴う運動機能の低下を予防します。また、参加者同士の交流を図り、閉じこもりを防止します。
地域ミニデイサービス事業	地域の公民館へレク指導員を派遣し、血圧測定や健康相談、体操やレクリエーション等を行い、高齢者の身体機能の低下を防ぎ、社会参加の促進を図ります。
脳がんじゅう教室	パソコンを使ったタイピング操作を通じて、認知症予防を図ります。また、参加者同士の交流を図り、閉じこもりを防止します。
介護用品支給	在宅の要介護4・5で非課税世帯の方へ紙おむつなどの介護用品を支給します。
健康料理教室	栄養不足による要介護状態に陥ることを防ぐため、料理を通して食生活改善と健康増進、高齢者の生活の質の向上を図ります。また、社会参加の促進を図ります。
介護予防トレーニング教室	健康運動指導士等によるトレーニングマシンを活用した運動教室と自重トレーニング教室を開催し、介護予防に関する普及啓発を行います。
水中トレーニング教室	運動施設において、過度な負担のかからないような水中トレーニング、水中ウォーキングを行いとともに、自宅でも実施可能なストレッチ等を実施し、介護予防に関する普及啓発を行います。
介護予防教室(集団)	運動施設において、介護予防に関する情報提供及び介護予防に効果のある運動、脳トレを実施し、介護予防に関する普及啓発を行います。
介護予防教室(個別)	運動施設を3ヶ月間通い放題で、利用者のライフスタイルに合わせた利用が可能です。他の介護予防教室は日程が合わずに参加ができなかった方向けの事業です。
住民主体の通いの場支援	通いの場において、介護予防・フレイル予防に効果のある運動等を参加者が自主的に継続実施できることを目的に、導入時の支援のみならず、必要に応じ専門職が関与を行います。
緊急時の通報サービス	急病や事故などの緊急事態を知らせるため「緊急通報システム装置」を設置します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

74

継続

・自立支援療養介護医療給付費(障がい長寿課)

R6年度 1,033万円 (財源:国 516万円、県 258万円、市 259万円)

R5年度 1,325万円

何のために？

主に昼間において病院で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活の世話をを行うこと(療養介護)のうち、医療に要した費用を支給します。

対象となる者: 医療的ケアを必要とする障害のある方のうち常に介護を必要とする者

75

継続

・障害児通所給付費の支給(障がい長寿課)

R6年度 11億8,405万円
(財源:国 5億9,202万円、県 2億9,601万円、市 2億9,602万円)

R5年度 9億7,171万円

何のために？

児童発達支援、放課後等デイサービス、医療型児童発達支援、保育所等訪問支援などの在宅サービスの費用の一部を障害児通所給付費として支給します。

76

継続

・育成・更生医療費の給付(障がい長寿課)

R6年度 1億4,562万円 (財源:国 7,272万円、県 3,636万円、市 3,654万円)

R5年度 1億6,822万円

何のために？

身体障害者手帳を所持している18歳以上の者、又は身体に障害を有する18歳未満の児童に対して、障害を取り除いたり、軽減するために行う手術や治療に係る医療費を助成します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

77

継続

・障害支援区分認定訪問調査事業(障がい長寿課)

R5年度 1,825万円 (財源:市 1,825万円)

R4年度 1,632万円

何のために？

障害者の在宅生活支援や施設入所支援といった福祉サービスの必要性を総合的に判定するため、障害支援区分を設けています。障害支援区分認定の基準となる専門員による訪問調査や、中立・公正な立場で判定するため審査会の設置・運営を行っています。

78

継続

・特別障害者(児)手当の給付(障がい長寿課)

R6年度 5,116万円 (財源:国 3,836万円、市 1,280万円)

R5年度 4,658万円

何のために？

在宅で心身に障害があり、日常生活に常時特別の介護を必要とする障害のある者に特別障害者(児)手当を支給します。
手当は年4回(2月・5月・8月・11月)に支給されます。

79

継続

・補装具の給付(修理)(障がい長寿課)

R6年度 1,172万円 (財源:国 586万円、県 293万円、市 293万円)

R5年度 1,525万円

何のために？

身体に障害のある者に対し、日常生活を向上させるため、失われた身体機能を補う補装具の購入及び修理に係る費用の給付を行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

80

継続

・地域生活支援事業(障がい長寿課)

R6年度 5,440万円 (財源:国2,720万円、県 1,360万円、市1,360万円)

R5年度 5,679万円

何のために？

障害者が地域で自立した生活をしていくため、各種事業を行います。

事業名	事業概要
地域活動支援センター	センターに通所し創作的な活動、生産活動、地域との交流の場を提供する。
移動支援	屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行い、社会生活に不可欠な外出及び余暇活動等の社会生活を支援する。
意思疎通支援	意思疎通を図ることに支障がある障害者等に手話通訳等を行う。
日中一時支援	障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保する。
相談支援	障害者等又は介護を行う者などからの電話相談や面談等を行い、問題解決の支援を行う。また、地域自立支援協議会を設置し、地域の障害福祉に関するシステムづくりについて、中核的な役割を果たすため定期的に協議を行う。
住宅入居等支援	保証人がいない等の理由で賃貸契約による一般住宅への入居が困難な障害者等について、関係機関から必要な支援を受けることができるよう調整を行う。
日常生活用具給付等	心身に障害のある人の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具の給付や貸与を行う。
奉仕員養成研修事業	聴覚障害者に関連する知識と、日常会話に必要な手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成する。
理解促進研修・啓発事業	障害者理解啓発のためのパンフレットを市役所窓口へ設置及び配布、市ホームページへの掲載を行う。
自発的活動支援	障害者等やその家族が互いの悩みを共通することや、情報交換のできる活動について、地域市民を対象とした勉強会、情報交換交流会を開催する。
成年後見人制度利用支援事業	家庭裁判所により成年後見人、保佐人または補助人が選任された者に対し、その後見人等の報酬の全部又は一部を助成することにより、被後見人等の生活を支援する。
障害者虐待防止事業	障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援のため、関係機関、地域住民等の支援体制の強化や協力体制の整備を図る。
発達障害児者及び家族等支援事業	保護者等が子どもの発達障害の特性を理解し、必要な知識や支援方法を身につけ、適切な対応ができるようペアレントトレーニングを実施します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

81

継続

・障害福祉サービス費の支給(障がい長寿課)

R6年度 15億4,797万円
(財源:国 7億7,398万円、県 3億8,699万円、市 3億8,700万円)
R5年度 13億8,411万円

何のために？

障害福祉サービスを利用する障害者または障害児に対し、介護給付費(障害に起因する日常生活上継続的に必要な介護支援)や、訓練等給付費(障害者が地域で生活するために一定期間提供される訓練的支援)等を支給します。

82

継続

・女性相談員活動強化事業(子育て支援課)

R6年度 814万円 (財源:国 392万円、市 422万円)
R5年度 611万円

何のために？

夫婦の問題、DV被害等女性に関するさまざまな相談を受ける中で、関係機関との連携を図いながら自立に向けた支援を行います。令和4年度からDV被害者支援の充実と円滑化を図ることを目的に、県内の市町村では初となる「配偶者暴力相談支援センター」の窓口を設置し事業を実施します。

83

継続

・乳幼児の健康診査(子育て支援課)

R6年度 2,246万円 (財源:市 2,246万円)
R5年度 2,501万円

何のために？

集団健診にて身体計測、尿検査(3歳児健診)、貧血検査(乳児健診・1歳6か月児健診)、小児科医診察、歯科健診、歯科相談、フッ素塗布(1歳6か月児健診、3歳児健診)、保健・栄養相談、心理相談などを行います。乳児健診前期(4か月)に関しては、医療機関での個別健診を実施しています。

・乳児一般健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

84

継続

・妊産婦健診事業(子育て支援課)

R6年度 7,305万円 (財源:国 372万円、市 6,933万円)

R5年度 7,845万円

何のために？

(妊婦健診): 安心安全なお産のために妊婦健診14回分及びHTLV-1抗体検査、風疹ウイルス抗体検査、HIV抗体検査、クラミジア抗体検査に係る費用を公費負担します。
(産婦健診): 産後の母体の回復や新生児の子育ての状況を把握し、産後の母子の支援を強化するため、産後2週間、産後1か月など出産後間もない時期に産婦健康診査の費用を公費負担します。

85

継続

・子育て世代包括支援センター運営事業(子育て支援課)

R6年度 1,403万円 (財源:国 935万円、県 233万円、市 235万円)

R5年度 1,474万円

何のために？

保健師等の専門職が妊婦・産婦等からの相談に対応します。母子保健サービスや子育て支援サービスの情報提供、関係機関との調整、支援プランの作成を行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の提供を行います。

86

継続

・伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業(子育て支援課)

R6年度 7,864万円 (財源:国 5,132万円、県 1,366万円、市 1,366万円)

R5年度 8,776万円

何のために？

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊婦・子育て世帯等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る出産・子育て応援給付金を支給します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたかいまち

87

継続

・小児の予防接種(子育て支援課)

R6年度 2億2,844万円

(財源:国 47万円、県 112万円、市 6,211万円、その他 1億6,474万円)

R5年度 2億7,019万円

何のために？

感染症の中には感染して発病すると重症化したり、後遺症が残ったり、ときには命に関わる病気もあります。予防接種は、それぞれの感染症ごとに感染を防ぎ、感染しても軽症で抑えたり、感染症の蔓延を防ぐために行います。

定期予防接種の種類、対象年齢、回数

予防接種の種類	対象年齢	回数
ヒブ(Hib)	生後2か月～5歳未満	1回～4回
小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳未満	1回～4回
B型肝炎	1歳の誕生日の前日まで(標準:生後2か月～8か月)	3回
ロタ	ロタリックス:出生6週0日後から出生24週0日後までの間にある者	2回
	ロタテック:出生6週0日後から出生32週0日後までの間にある者	3回
4種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	1期初回 生後2か月～7歳半未満	3回
	1期追加 生後2か月～7歳半未満 (1期初回終了後1年～1年半の間)	1回
5種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ・ヒブ(Hib))	1期初回 生後2か月～7歳半未満	3回
	1期追加 生後2か月～7歳半未満 (1期初回終了後1年～1年半の間)	1回
BCG(結核)	1歳の誕生日の前日まで(標準:生後5か月～8か月)	1回
MR (麻しん・風しん)	1期 1歳～2歳の誕生日の前日まで	1回
	2期 小学校就学前の1年間	1回
水痘 (みずぼうそう)	1歳～3歳の誕生日の前日まで	2回
日本脳炎※1	1期初回 生後6か月～7歳半未満(標準3歳)	2回
	1期追加 生後6か月～7歳半未満(標準4歳) (1期初回からおおむね1年おく)	1回
	2期 9歳～13歳の誕生日の前日まで	1回
DT(ジフテリア・破傷風)	2期 11歳～13歳の誕生日の前日まで	1回
子宮頸がん 予防ワクチン※2	小学6年生～高校1年生(相当年齢)の女性 (標準:中学1年生)	2回～3回※3

※1 日本脳炎予防接種特例により、平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方に限り接種できる年齢が20歳の誕生日の前日まで拡大されています。

※2 積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの女性の方に対しても令和7年3月31日まで接種を行っています(キャッチアップ接種)。

※3 シルガード9の1回目接種を15歳未満で行った場合は、合計2回で接種を完了させることがで

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

88

継続

・食育推進事業(子育て支援課)

R6年度 51万円 (財源:国22万円、市29万円)

R5年度 49万円

何のために？

乳幼児と保護者が、健全な食生活を推進し、将来の生活習慣病の予防を図ります。
妊産婦の栄養相談、離乳食教室や乳幼児健診の栄養相談、食育情報の発信を行います。

89

継続

・子どもへの医療費助成(こども応援課)

R6年度 3億5,873万円 (財源:県 1億7,458万円、市 1億8,412万円、その他 3万円)

R5年度 3億3,655万円

何のために？

病院、薬局等で診療や調剤を受けたときに支払った医療費のうち、保険内の自己負担額を助成します。
対象年齢：外来・入院：15歳に達した日以後における最初の3月31日(中学修了前)まで

90

新規

・健康管理システム改修事業(第4期特定健診改定)(健康推進課)

R6年度 539万円 (財源:市539万円)

R5年度 —

何のために？

第4期特定健診・特定保健指導の標準的な健診・保健指導の円滑な実施に向け、現行の健康管理システムの改修を行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

91

継続

・成人の予防接種(健康推進課)

R6年度 4,260万円 (財源:市 4,260万円)

R5年度 4,172万円

何のために？

予防接種法で定める定期接種の対象者(成人)に対して予防接種の助成を行います。

定期接種 ■インフルエンザ 65歳以上

■高齢者肺炎球菌 65歳の者

任意接種 ■高齢者肺炎球菌 75歳以上(市独自助成)

92

継続

・特定健康診査等事業(健康推進課)

R6年度 3,886万円 (財源:県2,894万円、市992万円)

R5年度 3,451万円

何のために？

20歳以上の国保被保険者を対象に、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型症候群)に着目した健康診査を実施し、検査値により、生活習慣改善を促し糖尿病等の生活習慣病予防及び重症化予防に努めます。

93

継続

・保健事業(健康推進課)

R6年度 3,526万円 (財源:県1,800万円、市1,726万円)

R5年度 3,161万円

何のために？

生活習慣病の発症予防・重症化予防、重複・多剤投薬訪問等指導等、本市の特性を踏まえた保健事業に取り組み、健康寿命の延伸と医療費の適正化を目指します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

94

継続

・風しん追加対策事業(健康推進課)

R6年度 425万円 (財源:国 173万円、市 252万円)

R5年度 431万円

何のために？

公的な接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象に風しんの追加対策事業を実施します。無料クーポン券の有効期限は令和7年2月28日です。

95

継続

・骨髄等移植ドナー助成事業(健康推進課)

R6年度 14万円 (財源:県 7万円、市 7万円)

R5年度 14万円

何のために？

日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄ドナーが骨髄等の提供を行いやすい環境づくりの整備を図ります。骨髄等の提供のための通院・入院等の間、収入が無くなった市民の方に対し、日数(7日間を限度)に応じて助成金を交付します。

96

継続

・健康増進事業(健康推進課)

R6年度 934万円 (財源:県 13万円、市 921万円)

R5年度 310万円

何のために？

市民の健康課題の解決と健康づくりを目的に、生活習慣病予防教室や操体法教室を開催します。また、市民の健康づくりを推進するため、健康とみぐすく21第三次計画・食育とよみ推進計画第二次の策定を行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

97

継続

・健康診査事業(健康推進課)

R6年度 4.923万円 (財源:国142万円、県218万円、市4,563万円)

R5年度 4.723万円

何のために？

20歳以上(肝炎ウイルス検査は40歳以上)で、職場などで健康診査を受ける機会のない市民を対象に、市役所・医療機関においてがん検診・健康診査を行い市民の健康増進を促進します。また、がん検診の結果により精密検査が必要な方へ、精密検査結果の確認と医療受診の勧奨を行います。

98

継続

・食育推進事業(健康推進課)

R6年度 145万円 (財源:市145万円)

R5年度 175万円

何のために？

健康的な食生活を推進し、生活習慣病の予防を図ります。栄養相談や体験型食事バランス診断の実施、食育情報の発信、関連機関との連携等を行います。

99

継続

・新型コロナウイルスワクチン接種(健康推進課)

R6年度 4.981万円 (財源:国370万円 市4,611万円)

R5年度 2億1,702万円

何のために？

令和6年度より定期接種に位置づけられ、新型コロナウイルス感染症による発症・重症化予防のため対象者(65歳以上)へ接種を実施します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

100

新規

・がん患者アピアランスケア支援事業(健康推進課)

R6年度 60万円 (財源:市 30万円、県 30万円)

R5年度 —

何のために？

がん患者の心理的・経済的負担軽減及び療養生活の質の向上、社会参加の促進に寄与することを目的に、がん治療による補整具(ウィッグ又は乳房補整具)の購入費用の一部助成を行います。

101

継続

・男女共同参画社会の推進(協働のまち推進課)

R6年度 33万円 (財源:市 33万円)

R5年度 46万円

何のために？

男女共同参画社会の実現に向け、平成30年度に策定した「第3次豊見城市男女共同参画プラン」の各施策を推進するとともに、男女共同参画講座やパネル展の開催、男女共同参画に関する標語・ポスター募集を行い、意識啓発に取り組めます。



102

継続

・シルバー人材センターの運営補助(商工観光課)

R6年度 1,187万円 (財源:市 1,187万円)

R5年度 1,187万円

何のために？

高齢者の生きがいの充実を図ることや社会参加の促進と就業機会を提供することを目的として設置された「公益社団法人豊見城市シルバー人材センター」に運営の補助を行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

103

継続

・商工会の運営補助(商工観光課)

R6年度 860万円 (財源:市860万円)

R5年度 817万円

何のために？

産業基盤の強化のため、経営改善事業や各種研修会などの施策を積極的に展開している商工会に運営の補助を行います。

3 活気ある豊かなまち

104

新規

・第38回とみぐすく祭り・第9回とみぐすく産業フェスタ（商工観光課）

R6年度 2,400万円 （財源:県1,920万円、市480万円）

R5年度 2,400万円

何のために？

市民や観光客等に対し、豊見城市の豊かな産品をPRすることで、地域の魅力や価値を向上させ、地産地消を推進し、地域内経済の循環を高めます。また、市民、圏域住民との融和と親睦を深めると同時に、集客交流の場とすることで、異業種間での連携を生み出し、新たな産業の創出を図り、地域の更なる活性化に資することを目的としています。

105

継続

・豊見城市観光PR事業（商工観光課）

R6年度 264万円 （財源:県211万円、市53万円）

R5年度 1,028万円

何のために？

首都圏において本市の物産展と、本市の観光・文化等についてのPR展を併せて開催し、ノベルティの配布やアンケート調査等を実施することで、本市の認知度向上を図り、更なる誘客増を目指します。

106

継続

・豊見城市観光協会補助金（商工観光課）

R6年度 1,845万円 （財源:市1,845万円）

R5年度 1,715万円

何のために？

観光まちづくりを推進し、魅力あふれる豊見城市の発展に寄与することを目的に設立された観光協会に対し、補助金を交付することにより観光資源の開発、調査研究及び観光客の誘客等を図ります。

3 活気ある豊かなまち

107

新規

・豊見城市産業振興計画策定事業(商工観光課)

R6年度 1,433万円 (財源:県1,126万円、市307万円)

R5年度 —

何のために？

住民の事業と生活を維持しつつ、将来を先取りした経済の礎を築く方向性と取組を示すため、基礎調査等で本市の産業の課題を明らかにしたうえで、柔軟かつ的確に対応した実効性の高い産業振興施策を実現するための産業振興計画を策定します。

108

継続

・お仕事体験事業(商工観光課)

R6年度 200万円 (財源:県160万円、市40万円)

R5年度 200万円

何のために？

市内小中学生を対象とした職業体験イベントを実施し、多種多様な職業を疑似体験させることで、児童生徒の将来の職業観を育む。

109

新規

・豊見城市創業支援等事業者補助金(商工観光課)

R6年度 348万円 (財源:国278万円、市70万円)

R5年度 —

何のために？

本市と連携して創業支援事業を実施し、創業希望者にとって個別相談よりも敷居の低い創業セミナーを実施する事業者に対し補助金を交付することにより、多様な創業者の掘り起こしや、創業者の段階に合わせた支援を提供し、市での創業者数の増加につなげます。

3 活気ある豊かなまち

110

新規

・観光振興地域環境美化強化事業(道路課)

R6年度 519万円
(財源: 県 415万円、市 104万円)

R5年度 —



何のために？

ビーチや大型商業施設が立地し多くの観光客が所在する豊崎地区および瀬長島において、植樹
木の除草清掃など美化強化を行い、沖縄らしい景観や魅力ある観光地づくりに取り組みます。

111

継続

・下原地区排水路浚渫・清掃等整備事業(農林水産課)

R6年度 2,000万円 (財源: 市 2,000万円)

R5年度 2,000万円

何のために？

下原地域一帯の排水路浚渫・除草等を行い、大雨の際の冠水被害の解消を目指します。

112

継続

・漁業再生の支援 (農林水産課)

R6年度 424万円 (財源: 県345 万円、市 79万円)

R5年度 419万円

何のために？

漁場の生産力の向上や創意工夫を活かした新たな取組みを支援するために、糸満漁協
与根支部及び糸満漁協瀬長支部に補助金を交付します。

3 活気ある豊かなまち

113

新規

・地域計画策定事業（農林水産課）

R6年度 834万円 （財源：国300万円、市534万円）

R5年度 —

何のために？

人・農地プランが「地域計画」として法律に定められ、地域での話し合いによって、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化し、計画に沿って取り組みを実施することになり、令和7年3月までの策定を目指します。

114

継続

・耐候性園芸施設整備事業（農林水産課）

R6年度 4,125万円 （財源：県3,000万円、その他1,125万円）

R5年度 —

何のために？

耐用年数を経過した農業用ビニールハウス(マンゴー、パパイア、トマト)の補強や改修を行い、農作物の安定生産を目指します。

115

新規

・豊見城市優良母牛導入支援事業（農林水産課）

R6年度 825万円 （財源：国660万円、市165万円）

R5年度 —

何のために？

優良母牛の導入を促進し、畜産農家の生産基盤の確立及び経営の安定を図ります。

3 活気ある豊かなまち

116

新規

・座安土地改良排水路改修事業(農林水産課)

R6年度 539万円 (財源:市 539万円)

R5年度 —

何のために？

座安土地改良事業で整備した排水路で冠水被害が起こるため、改修工事に向けた調査を行います。

117

継続

・文化観光創出事業(公園緑地課)

R6年度 1億4,573万円 (財源:県2,395万円、市1億2,178万円(うち借金1億2,170万円))

R5年度 9,325万円

何のために？

平成25年度策定の「豊見城城址跡地利用基本計画」を踏まえ、豊見城城跡及びその周辺について、観光資源として活用するため、必要な施設等の設計、整備を行います。

118

継続

・豊見城市観光施設環境美化強化事業(公園緑地課)

R6年度 2,243万円
(財源:県1,794万円、市449万円)

R5年度 2,286万円

何のために？

サンセットパークを中心とした瀬長島のごみ収集や屋外トイレの清掃、豊見城城址も含めた除草作業や芝刈等を委託し、瀬長島と豊見城城址の環境美化と保全に努めます。



3 活気ある豊かなまち

119

新規

・豊崎海浜公園内整備事業(公園緑地課)

R6年度 693万円
(財源:国554万円、市139万円)

R5年度 —



何のために？

豊崎海浜公園内において、観光客等公園利用者の利便性向上を図るため、老朽化したコイン式シャワーの取替工事を行います。

4 環境に優しい住みよいまち

120

新規

・「まちの顔」旧IT産業振興センター周辺地区整備事業(管財課)

R6年度 9,500万円
(財源:市9,500万円(うち借金9,500万円))

R5年度 —



何のために？

中心市街地における「まちの顔」拠点づくりにおいて、賑わいと魅力にあふれるまちづくりを図り、土地の高度利用化を進めていくため、旧IT産業振興センター跡地に防災機能を備えた、都市機能集約に寄与する立体駐車場を整備します。

121

継続

特別会計

・公営墓地事業(環境課)

R6年度 962万円 (財源:市 962万円(うち借金 910万円))

R5年度 1,579万円

何のために？

公営墓地を整備する事で、市民の墓地需要を満たし、個人墓地の散在化による弊害を防ぐと共に、無縁仏対策にも繋がります。令和6年度は修正設計や地籍測量図作成等を行います。

122

継続

・漫湖水鳥・湿地センターの運営補助(環境課)

R6年度 575万円 (財源:市 575万円)

R5年度 550万円



何のために？

漫湖水鳥・湿地センターは、水鳥をはじめとする野生生物の保護と湿地の保全を図り、自然観察や環境学習の場として本市に設置されました。同センターは、環境省、沖縄県、那覇市、本市で構成する漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会で管理運営されています。

4 環境に優しい住みよいまち

123

継続

・自動車騒音常時監視等業務(環境課)

R6年度 255万円
(財源:市 180万円、その他 75万円)
R5年度 469万円

何のために？

騒音規制法第18条第1項に基づき、自動車騒音の状況及び対策の効果を把握し、自動車騒音公害防止の基礎資料となるよう、継続的に把握することを目的とします。



124

継続

・ごみ収集事業(環境課)

R6年度 7億1,800万円 (財源:市 6億4,067万円、その他 7,733万円)
R5年度 7億4,945万円

何のために？

ごみの処理やし尿処理は、本市及び糸満市で設置の糸豊環境美化センターで処理しています。当該施設の運営に係る本市負担分や、家庭ごみ、粗大ごみを収集するための委託費等を負担しています。

125

継続

・資源物の収集とリサイクル(環境課)

R6年度 1,274万円
(財源:市796万円 その他478万円)
R5年度 1,298万円

何のために？

ごみ減量化とリサイクルを図るため、資源物の分別収集をしています。



4 環境に優しい住みよいまち

126

継続

・犬や猫などの衛生対策(環境課)

R6年度 269万円
(財源:市 120万円、その他 149万円)
R5年度 284万円



犬の散歩の様子

何のために？

飼い犬の適正管理及び狂犬病対策の一環として、地域を巡回しての狂犬病集合予防注射、協力病院でも登録及び済票の交付が行えるようにしています。また、所有者の判明しない犬や猫等の死骸を回収し処理を行います。

127

継続

・不法投棄対策(環境課)

R6年度 3万円 (財源:市 3万円)
R5年度 55万円



何のために？

自治会を通して監視カメラや看板を設置し、警察署や関係機関とのパトロール、各世帯への不法投棄防止対策チラシの配布を行い、不法投棄の防止に努めています。

128

継続

・ごみの減量化対策(環境課)

R6年度 83万円 (財源:市 83万円)
R5年度 52万円



何のために？

生ごみ堆肥化講習会の実施及び処理機等の購入に対する奨励金の交付により、ごみの減量化に努めています。

4 環境に優しい住みよいまち

129

継続

・豊見城市総合交通戦略推進等支援事業(都市計画課)

R6年度 1,509万円 (財源:県881万円、市628万円)

R5年度 1,502万円

何のために？

タクシー割引を利用した需要調査等を行い、本市に適したラストワンマイル交通のあり方を検討する他、交通戦略に掲げた施策推進を進める事業です。

130

継続

・字豊見城地区街なみ環境整備事業(都市計画課)

R6年度 128万円 (財源:国64万円、市64万円)

R5年度 128万円

何のために？

字豊見城地区において、地域固有の歴史や文化、自然等を保全・活用・継承し、住みよい・訪れたい街なみ環境形成を図るため、住宅等の修景整備を行う者に対し、補助金を交付します。

131

継続

・改良住宅長寿命化計画整備事業(都市計画課)

R6年度 1,977万円 (財源:国988万円、市988万円(うち借金970万円))

R5年度 1,020万円

何のために？

豊見城市改良住宅長寿命化計画に基づき、B棟エレベーター改修に係る設計及び工事とD棟に外ける外壁及び屋上の防水塗装に係る設計を行います。

4 環境に優しい住みよいまち

132

継続

・都市計画マスタープラン改定業務(都市計画課)

R6年度 1,025万円 (財源:一般財源 1,025万円)

R5年度 —

何のために?

第5次総合計画、第5次国土利用計画、沖縄県区域マスタープランなどの上位計画との整合を図るとともに、本市の新たなまちづくりに対応した都市計画マスタープランを策定する。

133

継続

・住宅リフォーム支援事業(都市計画課)

R6年度 225万円 (財源:国101万円、県41万円、市83万円)

R5年度 225万円

何のために?

市内の既存住宅をリフォームすることで、市民が安全・安心で潤いのある住環境の向上及び経済の活性化を図るため、自己の居住する住宅のリフォーム工事を行う市民に対し、補助金を交付して支援を行います。

134

新規

・新たな公共交通システム導入検討調査事業(都市計画課)

R6年度 2,943万円 (財源:県2,354万円、市589万円)

R5年度 —

何のために?

県民及び観光客の移動利便性の向上等を図り、誰もが使いやすい公共交通ネットワークの構築の実現に向け新たな公共交通システム導入検討を行う事業です。

4 環境に優しい住みよいまち

135

継続

・中心市街地土地区画整理事業(市街地整備課)

R6年度 1,814万円 (財源:市1,814万円(うち借金350万円))

R5年度 701万円

何のために？

土地区画整理事業により、道路整備や宅地整備を行い良好な市街地形成を図ります。

136

継続

・地方改善施設整備事業(道路課)

R6年度 2,500万円 (財源:国1,250万円、市1,250万円(うち借金930万円))

R5年度 2,500万円

何のために？

下水排水路を新設し、排水処理を良好な環境にすることにより生活環境の改善を図ります。

4 環境に優しい住みよいまち

137

継続 (一部新規)

・道路の新築と改良(道路課)

R6年度 7億2,705万円

(財源:国県 5億8,158万円、市1億4,547万円(うち借金1億3,000万円))

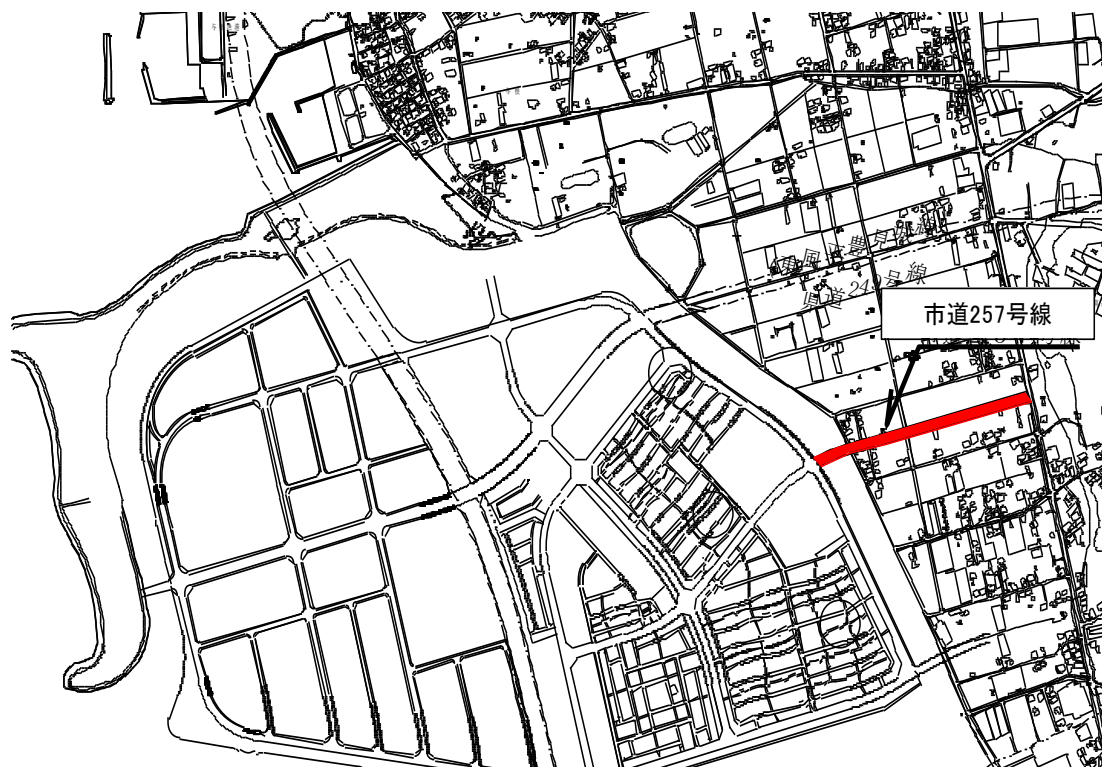
R5年度 4億2,424万円

何のために？

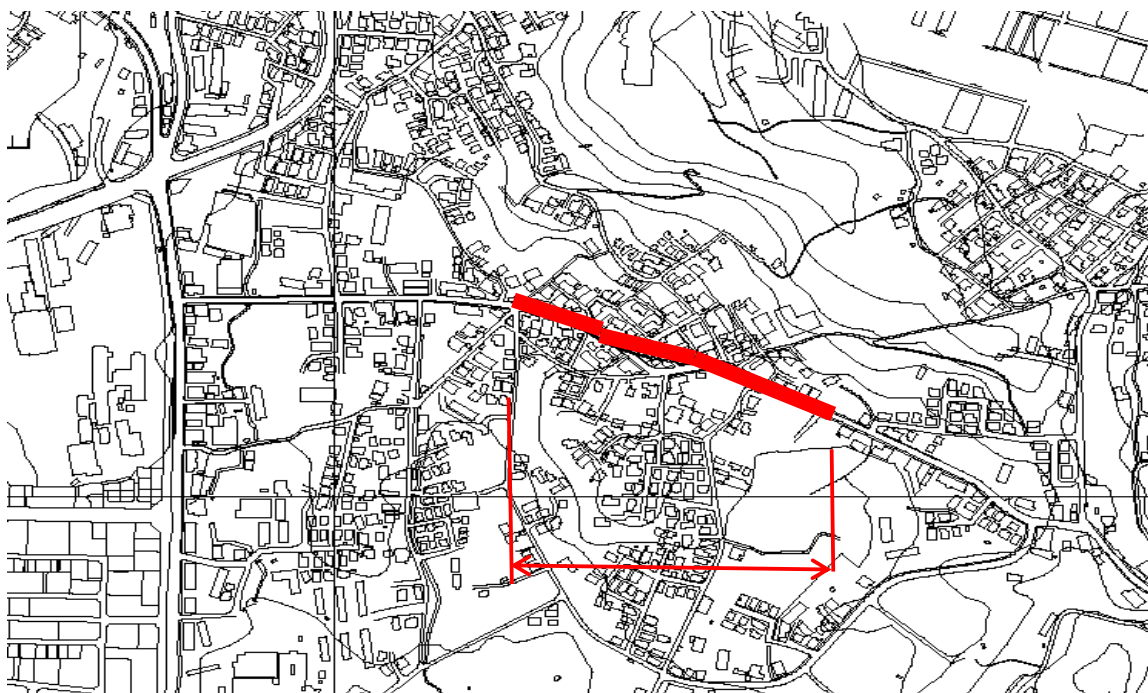
市民の通勤・つうかくや日常の生活において、スムーズかつ便利に移動ができるように道路網の改良整備を行います。

事業名	路線の概要
①市道257号線 沖縄振興公共投資交付金事業	通勤通学路及び災害時における避難道路として市道257号線を整備します。
②市道25号線(上田中地区) 沖縄振興公共投資交付金事業	交通量の増加が著しい市道25号線について、狭い幅員の解消、歩道の設置により歩行者の安全確保が図られるよう整備します。
③市道2号線 沖縄振興公共投資交付金事業	通勤通学など生活道路として利用頻度の高い市道2号線の急勾配や狭い幅員を解消させます。
④市道286号線 沖縄振興公共投資交付金事業	市立体育館、友愛医療センター及び豊崎地区の観光関連施設等へのアクセス向上のため、市道286号線を整備します。
⑤市道41号線 社会資本整備総合交付金事業	通勤通学路として使用頻度の高い市道41号線について、狭い幅員を解消し、地域の交通安全かつ生活環境の改善を図ります。
⑥市道204号線社会資本整備総合交付金事業	大型車両や福祉車両の通行が多い市道204号線の交通の安全を確保するため、車道の拡幅と歩道を設置します。
⑦市道46号線社会資本整備総合交付金事業	斜面の変状により亀裂や道路附属物の沈下が発生している市道46号線の安全確保のため、法面对策を行います。
⑧市道459号線社会資本整備総合交付金事業	斜面の変状により亀裂や道路附属物の沈下が発生している市道46号線の安全確保のため、法面对策を行います。
⑨市道42号線社会資本整備総合交付金事業	生活道路だけでなく那覇市や南風原町への往来に利用される市道42号線の渋滞緩和の対策を講じます。
⑩市道27号線社会資本整備総合交付金事業	生活道路だけでなく近隣市町村への往来に利用される市道27号線の渋滞緩和の対策を講じます。
⑪市道30号線(尚敬橋)道路メンテナンス事業	県道7号線と市道32号線を結ぶ市道30号線(尚敬橋)の適切な道路施設管理の必要性から補修及び耐震補強を実施する。
⑫市道54号線(勢理客橋)道路メンテナンス事業	県道11号線と市道428号線を結ぶ市道54号線(勢理客橋)の適切な道路施設管理の必要性から補修及び耐震補強を実施する。
⑬市道191号線(2号函渠)道路メンテナンス事業	市道6号線と市道68号線を結ぶ市道191号線(2号函渠)の適切な道路施設管理の必要性から補修を実施する。
⑭市道189号線(1号橋)道路メンテナンス事業	市道200号線と市道206号線を結ぶ市道189号線(1号橋)の適切な道路施設管理の必要性から補修を実施する。
⑮市道191号線(3号橋)道路メンテナンス事業	市王6号線と市道68号線を結ぶ市道191号線(3号橋)の適切な道路施設管理の必要性から補修を実施する。
⑯鯖波川線整備事業 (2工区・3工区・4工区)	中心市街地土地区画整理事業の代替整備事業として、都市計画道路である鯖波川線(2工区・3工区・4工区)を整備します。

4 環境に優しい住みよいまち



名称	総延長	備考
①市道257号線	514m	沖縄振興公共投資交付金

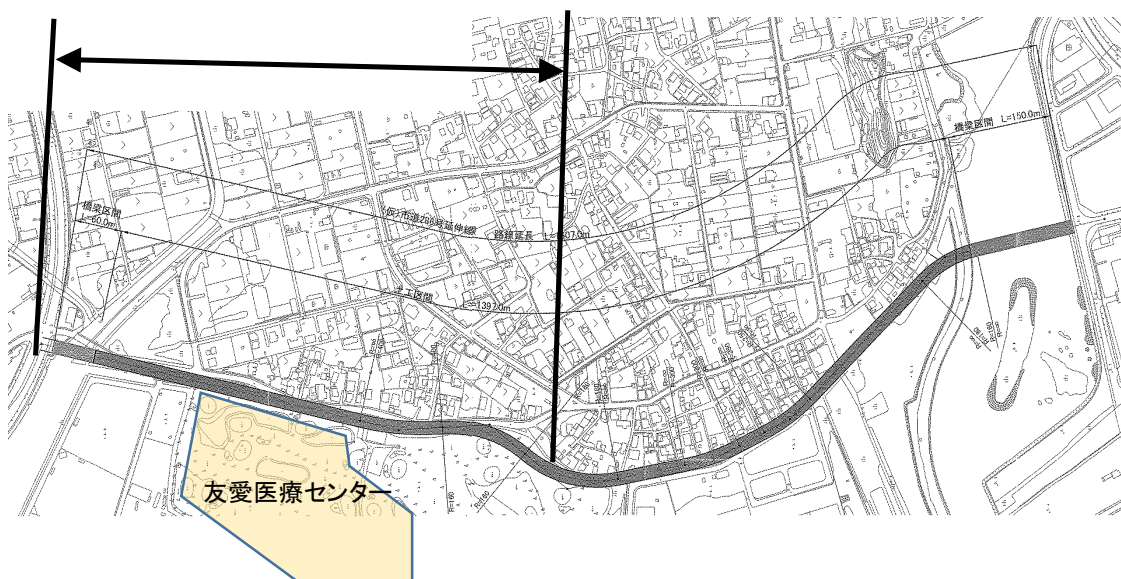


名称	総延長	備考
②市道25号線(中地区)	360m	沖縄振興公共投資交付金

4 環境に優しい住みよいまち

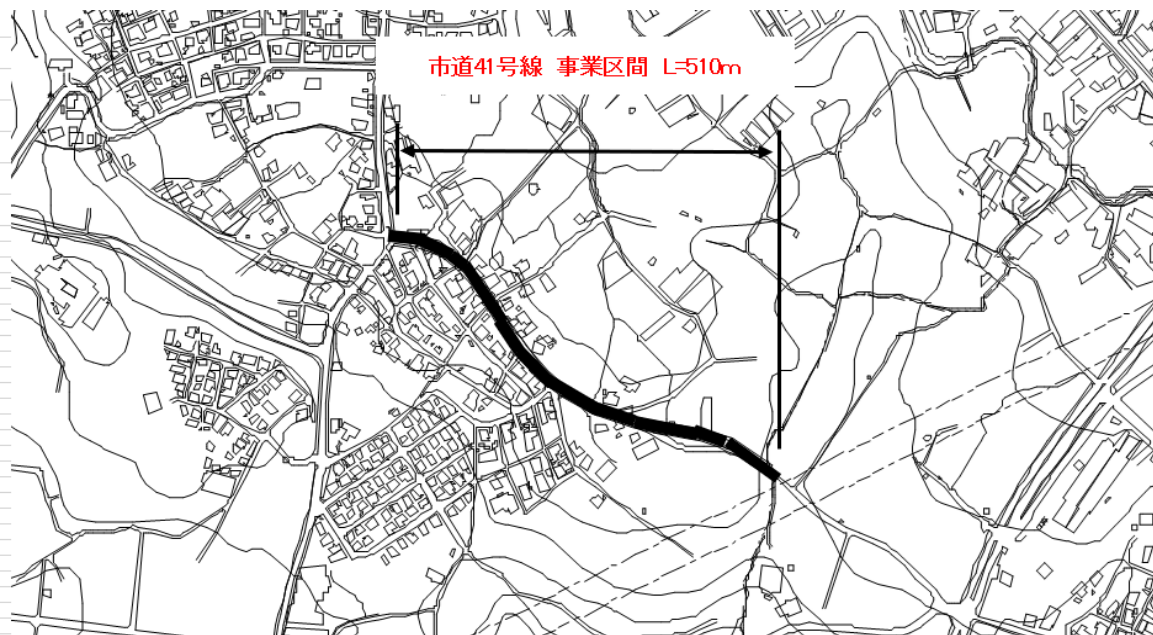


名称	総延長	備考
③市道2号線	775m	沖縄振興公共投資交付金



名称	総延長	備考
④市道286号線	870m	沖縄振興公共投資交付金事業

4 環境に優しい住みよいまち

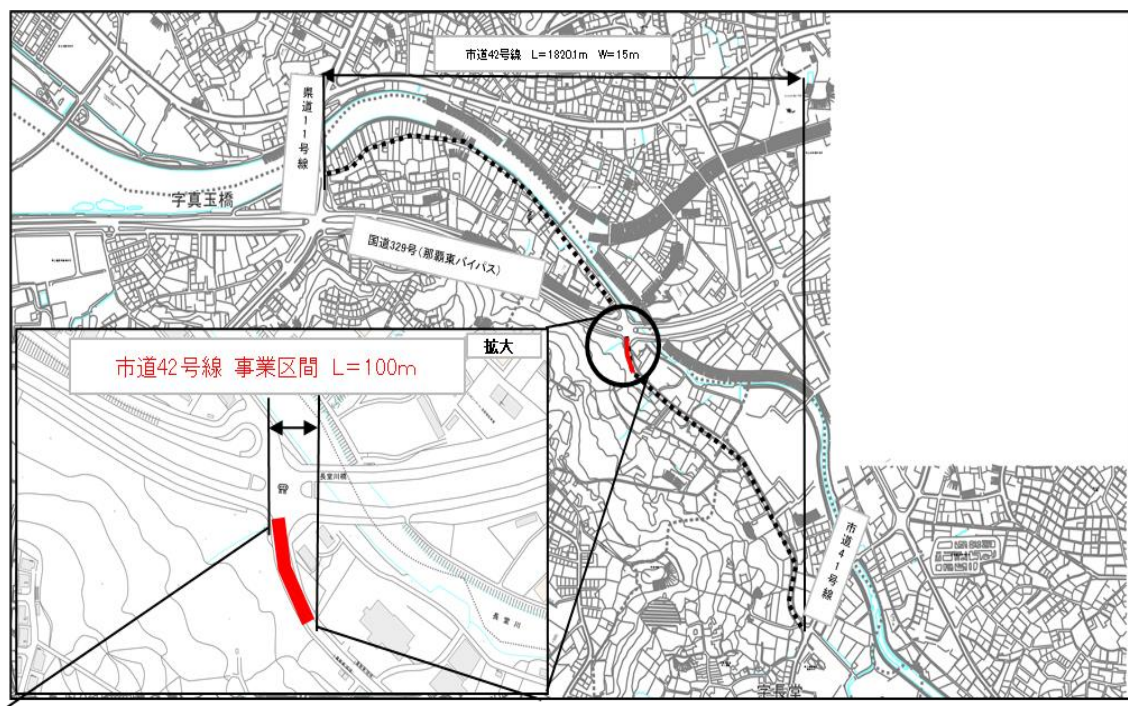


名称	総延長	備考
⑤市道41号線	510m	社会資本整備総合交付金

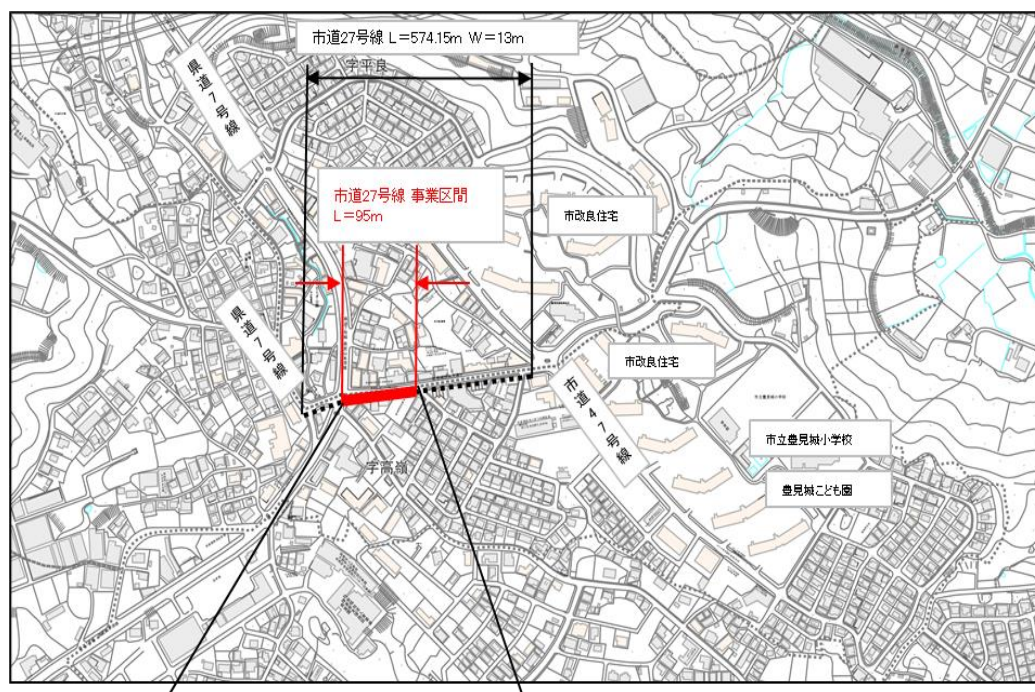


名称	総延長	備考
⑥市道204号線	400m	社会資本整備総合交付金事業

4 環境に優しい住みよいまち



名称	総延長	備考
⑨市道42号線	100m	社会資本整備総合交付金

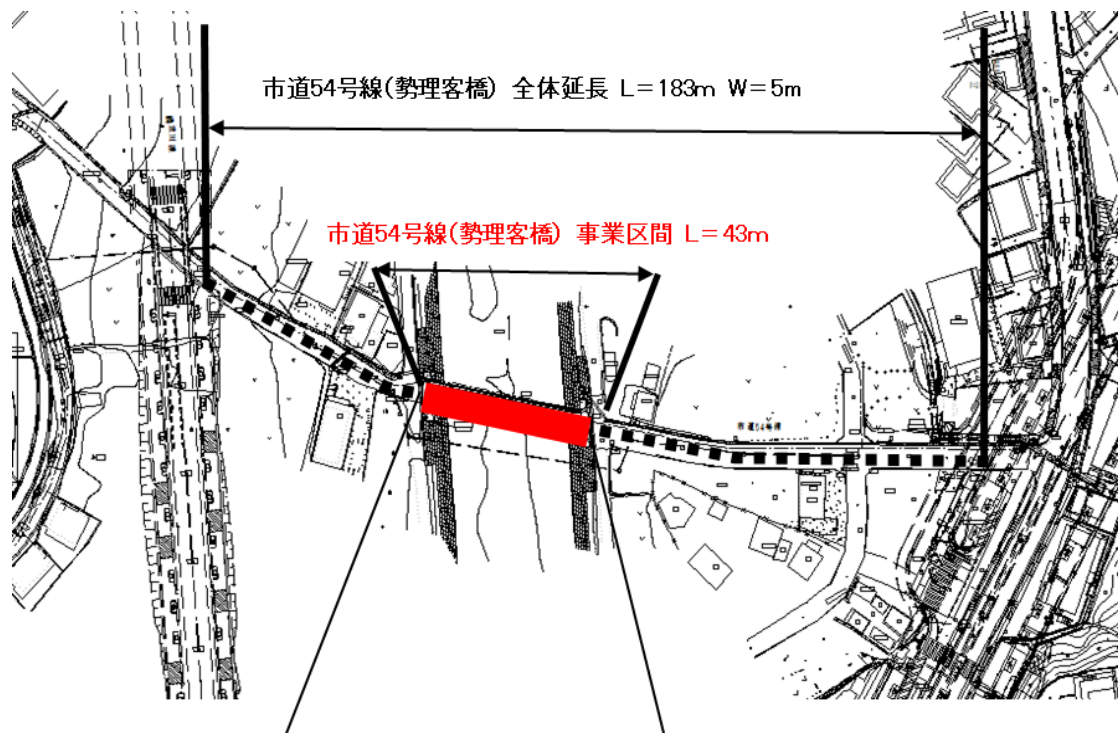


名称	総延長	備考
⑩市道27号線	95m	社会資本整備総合交付金

4 環境に優しい住みよいまち

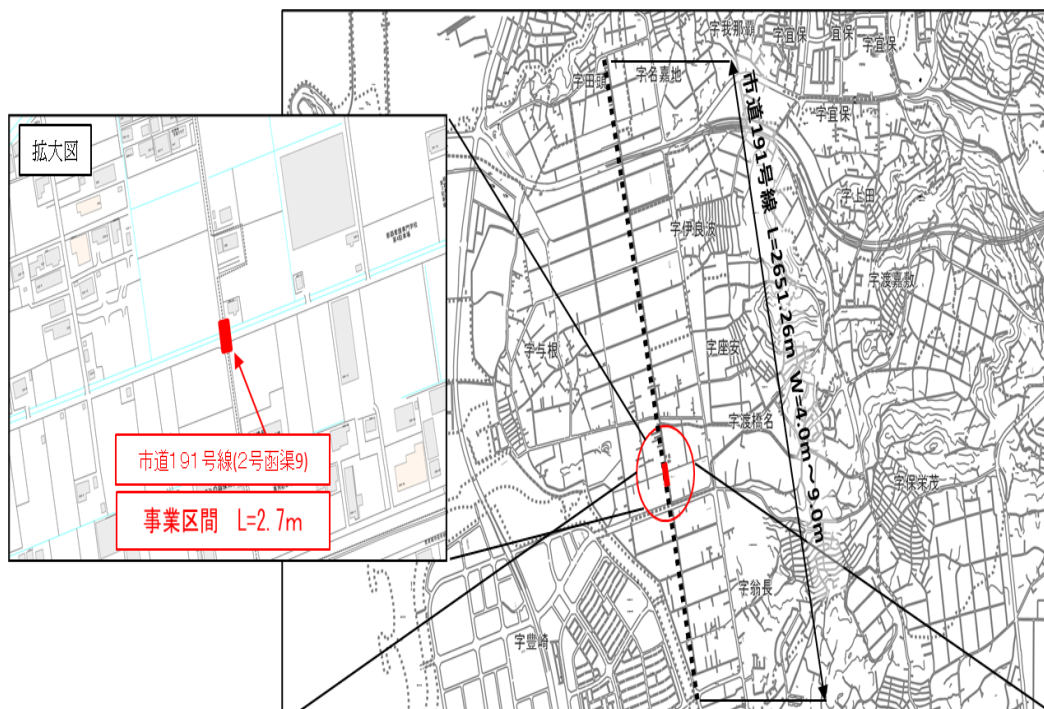


名称	総延長	備考
⑪市道30号線(尚敬橋)	37m	道路メンテナンス事業

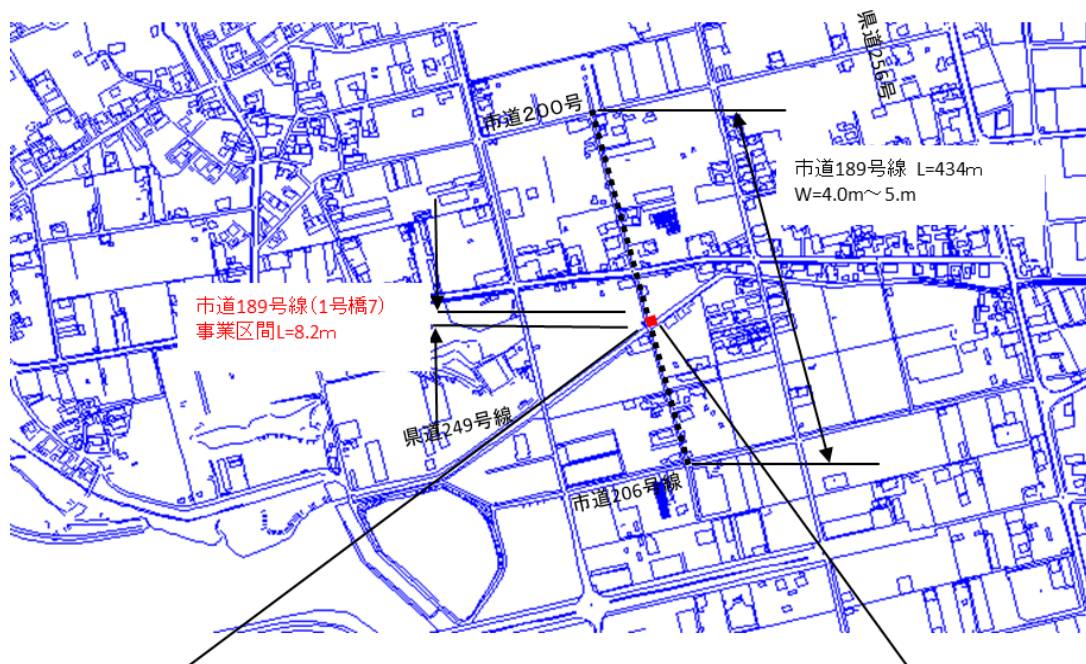


名称	総延長	備考
⑫市道54号線(熱理客橋)	43m	道路メンテナンス事業

4 環境に優しい住みよいまち

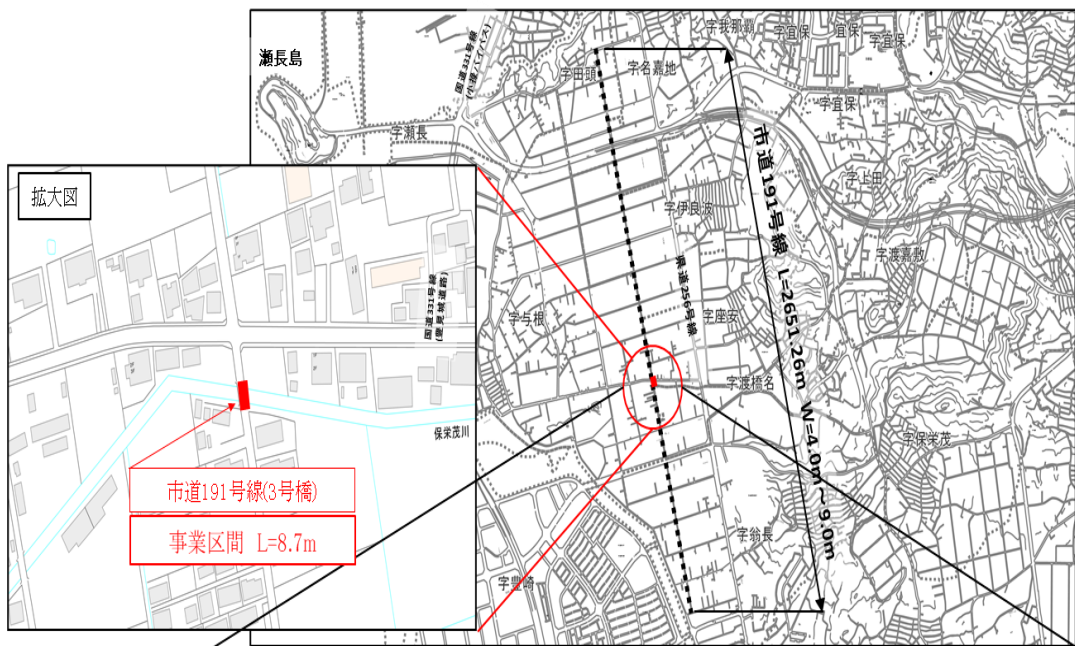


名称	総延長	備考
⑬市道191号線(2号函渠)	2.7m	道路メンテナンス事業

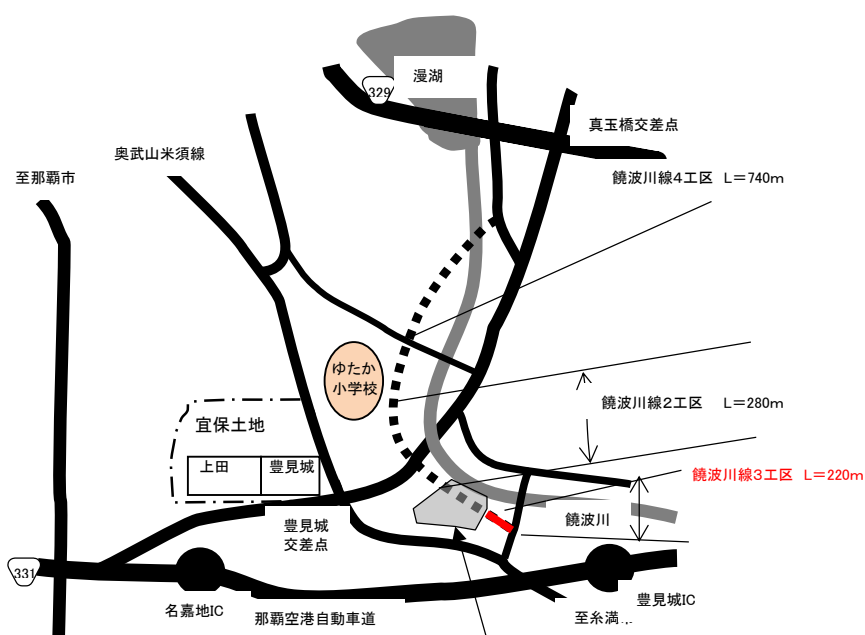


名称	総延長	備考
⑭市道189号線(1号橋)	8.2m	道路メンテナンス事業

4 環境に優しい住みよいまち



名称	総延長	備考
⑮市道191号線(3号橋)	8.7m	道路メンテナンス事業



名称	総延長	備考
⑯鏡波川線(2工区～4工区)	1240m	沖縄振興公共投資交付金事業

4 環境に優しい住みよいまち

138

継続

・都市公園安全・安心対策事業(公園緑地課)

R6年度 3,700万円
(財源:国 1,850万円、市 1,850万円)
(うち借金 1,660万円)

R5年度 6,360万円

何のために？

本市の都市公園について、老朽化が進行している遊具等の改築・更新を計画的に行うことで、維持費のコスト縮減及び安全性の向上を高めます。



139

継続

・長嶺城址総合公園整備事業(公園緑地課)

R6年度 2億3,003万円
(財源:国 1億1,500万円、市 1億1,503万円)(うち借金 1億350万円)

R5年度 7,200万円

何のために？

長嶺城址跡地を都市基幹公園として休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的として用地購入等を行います。

4 環境に優しい住みよいまち

140

継続

公営企業会計

・上水道事業(上下水道部総務課、施設課)

R6年度 収益的支出 16億6,363万円(R5年度 16億1,985万円)

単位:万円

収益的収入		収益的支出	
営業収益	163,945	営業費用	159,147
営業外収益	14,166	営業外費用	5,096
特別利益	8	特別損失	1,820
-		予備費	300
計	178,119	計	166,363

※収益的収入と収益的支出の差額が当年度純利益1億1,756万円(予定/税込)となります。

R6年度 資本的支出 5億3,485万円(R5年度 7億2,718万円)

単位:万円

資本的収入		資本的支出	
補助金	9,470	建設改良費	43,821
工事負担金	911	企業債償還金	8,664
他会計貸付金償還金	4,987	予備費	1,000
計	15,368	計	53,485

※資本的収入が資本的支出に対して不足する3億8,117万円は過年度分損益勘定保留資金等で補てんします。



何のために？

私たちの暮らしに一日も欠かすことのできない水を、家庭や職場に提供しています。これからも安心して水が利用できるように安定供給と水道の質の向上に努めます。

メモ

・水道供給施設(送配水管)の整備(上下水道部施設課)

災害時のライフラインを確保するため、管路の耐震化や経年劣化により漏水が発生している管路の更新を行い、水道水の安定供給を図ります。

・水道供給施設の維持管理(上下水道部施設課)

安全・安心な水を安定的に供給するために、水道施設(ポンプ場・配水池・送配水管)の維持管理・修繕を図り、水質の管理・保全に努めます。

4 環境に優しい住みよいまち

141 継続

公営企業会計

・下水道事業(上下水道部総務課、施設課)

R6年度 収益の支出 10億4,653万円(R5年度 9億7,933万円)

単位:万円

収益的收入		収益の支出	
営業収益	60,015	営業費用	97,446
営業外収益	45,932	営業外費用	6,202
特別利益	25	特別損失	5
-		予備費	1,000
計	105,972	計	104,653



R6年度 資本的支出 13億2,824万円(R5年度 12億1,063万円)

単位:万円

資本的收入		資本的支出	
企業債	57,240	建設改良費	86,929
国・県補助金	42,242	固定資産購入費	1,322
他会計補助金	10,739	企業債償還費	38,275
長期貸付金償還金	19	他会計借入金償還金	4,988
		長期貸付金	110
		予備費	1,200
計	110,240	計	132,824

check!

とんぼの幼虫(やご)が生息できるきれいな水質を保つように、とんぼが四方八方に飛びたつ様子を図案化したマンホールのふたです。

※資本的收入が資本的支出に対して不足する2億2,584万円は過年度分損益勘定保留資金等で補てんします。

何のために?

下水道は快適で衛生的な生活と自然環境を守るために不可欠な公共施設です。市では計画的に公共下水道施設を整備するとともに、施設の維持管理や下水道への接続率向上についても引き続き努めてまいります。

メモ

○水洗便所改造等貸付金制度

浄化槽や汲取り便所から公共下水道または農業集落排水へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます(新築、増改築等は対象となりません)。

○公共下水道接続促進事業補助金

公共下水道処理区域内で、既設の浄化槽を改造し、公共下水道へ接続するための排水設備工事を行うものに対し、補助金を交付します(新築、農業集落排水は対象となりません)。

※詳細につきましては、お気軽にご相談ください。

5 安全安心な協働のまち

142 新規

・豊見城市防災情報システム機能強化整備事業(総務課)

R6年度 1,649万円 (財源:市 1,649万円(うち借金1,120万円))

R5年度 —

何のために？

災害・緊急時等の情報伝達を適切に行えるようにするため、今後の防災情報伝達の方針を定め、更新時期を迎えている防災情報システム及び機器の機能強化を図ります。

143 継続

・市町村支援事業[市町村特定処理](総務課)

R6年度 704万円
(財源:県 669万円、市 35万円)

R5年度 709万円



字伊良波不発弾処理防護壁設置写真

何のために？

発見された不発弾等を安全に処理するため、処理壕の設置、避難場所の確保などを行います。

144 継続

・給与関係事務業務委託(人事課)

R6年度 2,244万円 (財源:市 2,244万円)

R5年度 2,234万円

何のために？

職員、会計年度任用職員等の給与及び福利厚生等に係る事務を外部委託し、安定的かつ効率的な給与事務等を行います。

5 安全安心な協働のまち

145

継続

・人事評価制度支援業務(人事課)

R6年度 160万円 (財源:市 160万円)

R5年度 80万円

何のために？

地方公務員法の規定に基づき、能力・実績に基づく人事管理の徹底や組織全体の士気高揚、公務能率の向上を目的に、人事評価制度を実施しています。また、人事評価制度を円滑に運用するため、職員等を対象とした研修も実施しています。

146

継続

・特別職の給与など(人事課)

R6年度 2億3,898万円

R5年度 2億3,991万円

長等とは	市長、副市長、教育長
議員とは	市議会議員
その他特別職とは	委員会、審査会、審議会、調査会の委員など

(単位:千円)

会計	区分	職員数	給与費	共済費	合計	1名当たり
一般会計	長等	3	34,048	6,859	40,907	13,635
	議員	22	131,878	28,907	160,785	7,308
	その他の特別職	738	37,141	0	37,141	50
国民健康保険特別会計	その他の特別職	6	150	0	150	25
合 計		769	203,217	35,766	238,983	310

5 安全安心な協働のまち

147 継続

・職員の給与など(人事課)

R6年度 33億3,459万円

R5年度 32億1,814万円

(単位:千円)

会計	職員数	給与費	共済費	合計	平均年齢 (一般行政職)	1名当たり
一般会計	439	2,500,660	523,668	3,024,328	38.4歳	6,889
国民健康保険特別会計	19	104,516	21,787	126,303	38.4歳	6,647
下水道事業会計	6	35,419	6,835	42,254	35.4歳	7,042
水道事業会計	18	119,064	22,646	141,710	43.6歳	7,872
合 計	482	2,759,659	574,936	3,334,595	38.9歳	6,918

※上記の金額には、普通建設事業の中で計上された人件費も含まれています。

※表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないところがあります。

5 安全安心な協働のまち

148

継続

・職員研修の実施(人事課)

R6年度 214万円 (財源:市 157万円、その他 57万円)

R5年度 178万円

何のために？

多様な行政ニーズに応えるため、職員研修を行います。知識や技能を習得し、時代の変化に対応できる職員の育成や意識改革に努めます。

令和6年度 職員研修計画(予定)

区分	研修名	期間	人数
一般研修	新採用職員研修	2日	20人
	一般職員第1部研修	1日	3人
	監督者第1、2部研修	2日	5人
	クレーム対応研修	2日	7人
	ハードクレーム対応研修	1日	3人
	法制執務研修	2日	2人
	評価者研修	1日	4人
	民法講座	3日	5人
	行政法講座	2日	3人
	政策法務研修	2日	3人
	公会計研修	1日	2人
	部下力研修	1日	3人
	わかりやすい資料づくり	1日	3人
	説明・交渉力研修	2日	4人
	成果の出る会議の進め方講座	1日	3人
	ロジカルコミュニケーション研修	1日	4人
	自治体の採用試験面接官研修	1日	5人
	メンタルヘルス研修	1日	5人
	業務改善(タイムマネジメント)研修	1日	2人
	歴史文化講座	1日	2人
	じぶんワークビス講座	1日	2人
	DX研修	1日	2人
県外研修	市町村アカデミー、国際文化アカデミー	3～11日	15人
職場内	新採用職員研修	3日	22人
	管理職・一般職員研修	半日	310人
その他	広域研修事業	3～5か月	1人
	早稲田大学マニフェスト研究所研修	通年	1人

5 安全安心な協働のまち

149 継続

・標準準拠システム移行事業(デジタル推進課)

R6年度 739万円 (財源:国 739万円)

R5年度 922万円

何のために？

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、令和7年度までに基幹業務20業務について、国が示す標準仕様に適合したシステム(標準準拠システム)へ移行を行い、市民の利便性の向上及び行政運営の効率化を図ります。

150 新規

・サーバ機器の保守運用及び更新事業(デジタル推進課)

R6年度 674万円 (財源:市 674万円)

R5年度 —

何のために？

様々な情報システムが稼働している仮想サーバを更改・保守することにより、システムの安定運用及び業務効率化を図ります。

151 新規

・庁舎内ネットワーク機器の運用保守及び更新事業(デジタル推進課)

R6年度 1,245万円 (財源:市 1,245万円)

R5年度 —

何のために？

庁舎内ネットワーク機器を更改・保守することにより、システムの安定運用及び業務効率化を図ります。

5 安全安心な協働のまち

152 新規

・インターネット仮想化システム更改事業(デジタル推進課)

R6年度 4,608万円 (財源:市 4,608万円)

R5年度 —

何のために？

現在の庁内におけるインターネット仮想化環境の保守が終了となることに伴いシステムの更改を行います。本事業により職員が安全にインターネットを閲覧できる環境を整え、効率的な業務の遂行を図ります。

153 新規

・豊見城市生成AIサービス導入業務(デジタル推進課)

R6年度 92万円 (財源:市 92万円)

R5年度 —

何のために？

豊見城市における業務効率化や課題解決の促進及び行政DXを推進するため、生成AIサービスを導入します。

154 新規

・企業版ふるさと納税推進業務(企画調整課)

R6年度 116万円 (財源:市 116万円)

R5年度 —

何のために？

事業者の知見を活かしたマッチングサポートにより、企業版ふるさと納税を効果的に募ります。

5 安全安心な協働のまち

155 新規

・戸籍事務システム標準化に係る事業(市民課)

R6年度 747万円 (財源:国238万円、市509万円)

R5年度 —

何のために？

戸籍事務システムの標準化に伴うシステムのクラウド化を行います。法改正等(システム連携等)や国の方針によるシステム改修の迅速化を目的としています。

156 継続

・窓口等業務委託(市民課・国民健康保険課・総務課)

R6年度 8,047万円 (財源:市 7,194万円、特別会計分国民健康保険 853万円)

R5年度 8,047万円

何のために？

市民課業務、国民健康保険業務、総合案内業務等の一部を専門的知識、技術、経験を有する民間事業者に委託し、市民サービスの更なる向上及び効率的な行政運営を図ります。

157 継続

・国民年金事務(市民課)

R6年度 743万円 (財源:国422万円、市321万円)

R5年度 658万円

何のために？

日本年金機構と協力・連携し、国民年金法や事務処理基準に定められた法定受託事務を行う。市民から国民年金に関する相談受付や加入手続き、国民年金の請求及び保険料免除などを年金事務所と連携し、適切な案内や回答を行います。

5 安全安心な協働のまち

158

継続

・沖縄県消防通信指令施設事業(消防本部)

R6年度 1,246万円 (財源:市 1,246万円)

R5年度 1,458万円

何のために？

沖縄県消防指令センター(県内14消防本部及び12非常備町村が参画)を運用するための事業負担金となります。



159

新規

・沖縄県消防指令センター全体更新整備事業(消防本部)

R6年度 9,507万円
(財源:市 9,507万円(うち借金9,500万円))

R5年度 —

何のために？

沖縄県消防指令センター全体更新整備事業(共同・個別整備機器及び設計管理費)に係る負担金となります。



160

継続

・消防水利設置事業(消防本部)

R6年度 1,280万円
(財源:市 1,280万円(うち借金1,270万円))

R5年度 845万円

何のために？

火災等の災害時に有効な水利確保ができるように消火栓を設置します。



5 安全安心な協働のまち

161 新規

・高規格救急自動車整備事業(消防本部)

R6年度 5,011万円
(財源:市5,011万円(うち借金5,010万円))

R5年度 —



何のために？

高度化する救急需要に対応するため、消防力の整備指針に基づき高規格救急自動車を新規整備します。

162 継続

・個人防火衣装備更新(消防本部)

R6年度 551万円 (財源:市 551万円)

R5年度 391万円



何のために？

安全に火災現場等で活動するため、より安全性、機能性に優れ、さらに素材が強化された防火衣に更新します。

- ・令和6年度 16着
- ・令和5年度 11着

163 継続

・防火意識の啓発(消防本部)

R6年度 55万円 (財源:市 55万円)

R5年度 55万円



何のために？

防火意識の普及・啓発を図るため、防火委員会(女性防火クラブ・幼年消防クラブ)活動に補助を行います。

5 安全安心な協働のまち

164

継続

・自治会活動の推進(協働のまち推進課)

R6年度 1,364万円 (財源:市 1,364万円)

R5年度 1,336万円

何のために？

各自治会の活動を推進するため、自治会が自主的に行う事業に対し支援することに加え、地域における子どもの活動支援等を通して、コミュニティの振興を図ります。

165

継続

・「広報とみぐすく」の発行(秘書広報課)

R6年度 2,274万円
(財源:市 2,007万円、国 9万円、その他 258万円)

R5年度 2,158万円

何のために？

行政情報や身近な話題などの情報をわかりやすく紹介し、市内全世帯へ配布します。
(毎月1日前後発行)



166

継続

・豊見城市広報番組の放送委託(秘書広報課)

R6年度 86万円 (財源:市 86万円)

R5年度 86万円

何のために？

コミュニティ放送局(FMとよみ)を通して、市の情報を市民へ提供します。

5 安全安心な協働のまち

167

継続

・収納OCRデータ処理委託業務(納税課・国民健康保険課・保育こども園課・教育総務課)

R6年度 858万円 (財源:市 858万円)

R5年度 858万円

何のために？

各金融機関において納付した市税等の収納済通知書について、収納情報を電子データ化することで事務の効率化と人的ミスの防止を図ります。

(R6予算内訳)

納税課738.65万円 国民健康保険課109.45万円 保育こども園課9.8万円 教育総務課0.275万円

168

継続

・コンビニエンスストア収納代行委託料(納税課)

R6年度 491万円 (財源:市 491万円)

R5年度 494万円

何のために？

市税等の納付について、市民の利便性向上及び納付機会の拡充を目的として全国の主なコンビニエンスストアとスマホ決済アプリで24時間どこでも納付できるようにします。

169

継続

・議会インターネット映像配信事業(議会事務局)

R6年度 162万円 (財源:市 162万円)

R5年度 162万円

何のために？

市議会本会議の様態をインターネットで中継及び録画配信を行うことにより、開かれた議会の実現を図ります。

5 安全安心な協働のまち

170

継続

・会議録の作成及び公表(議会事務局)

R6年度 486万円 (財源:市 486万円)

R5年度 486万円

何のために？

議会の内容を全て記録し、審議経過や結果をまとめた公文書を作成します。

171

継続

・「議会だより」の発行(議会事務局)

R6年度 648万円 (財源:市 569万円、その他 79万円)

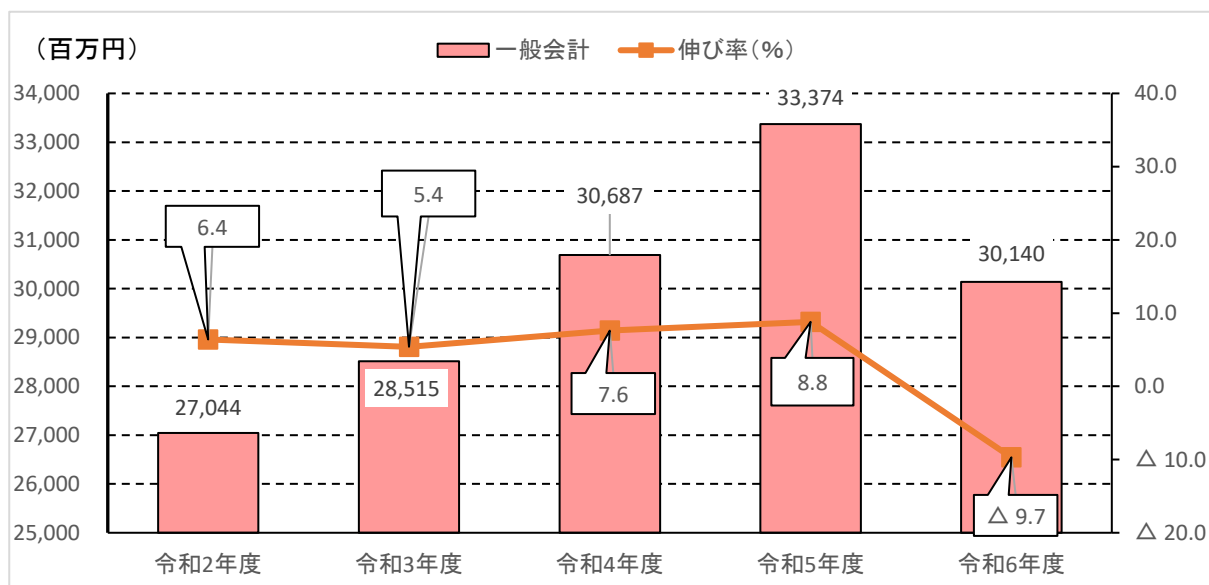
R5年度 662万円

何のために？

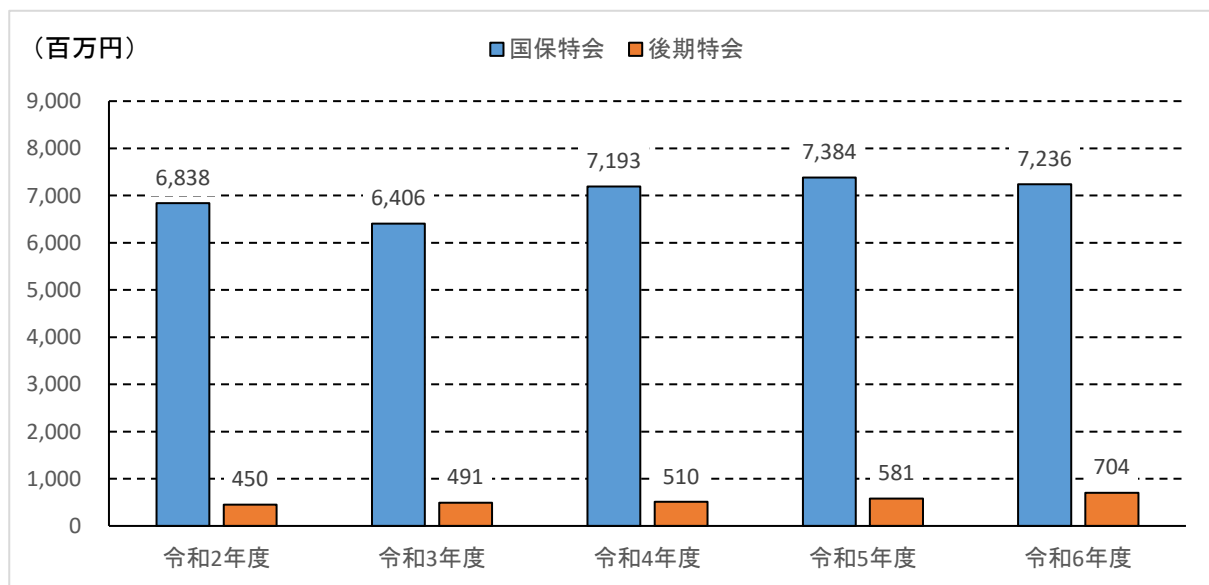
議会の審議内容や活動を、市民に広くお知らせするために、「議会だより」を年4回発行します。

予算の動き(当初予算)

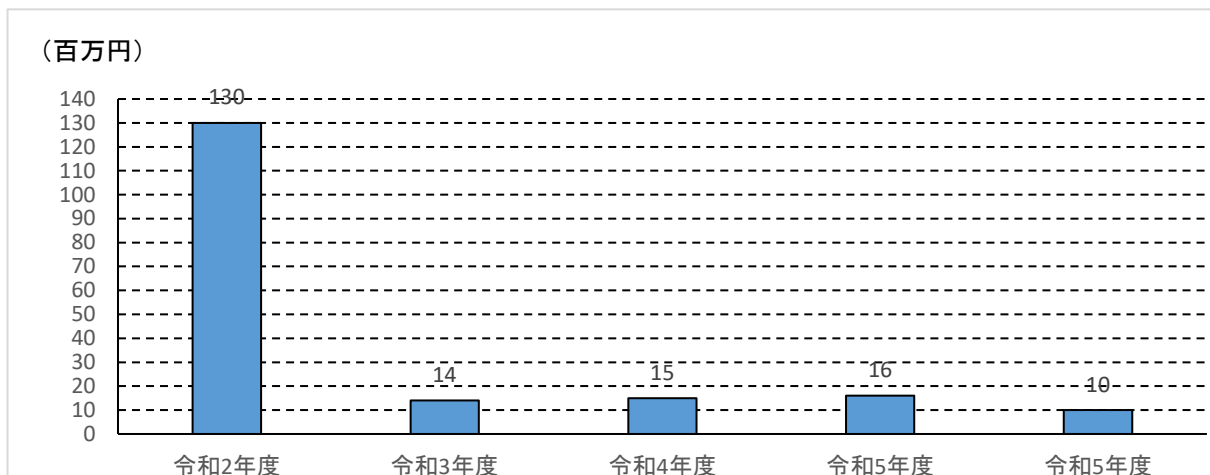
(1) 一般会計の当初予算額の推移



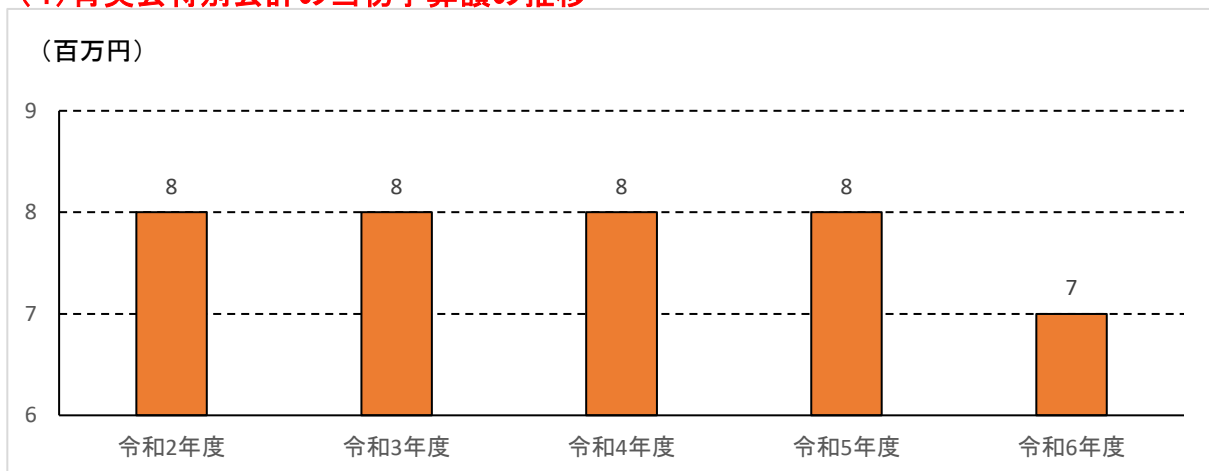
(2) 国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の当初予算額の推移



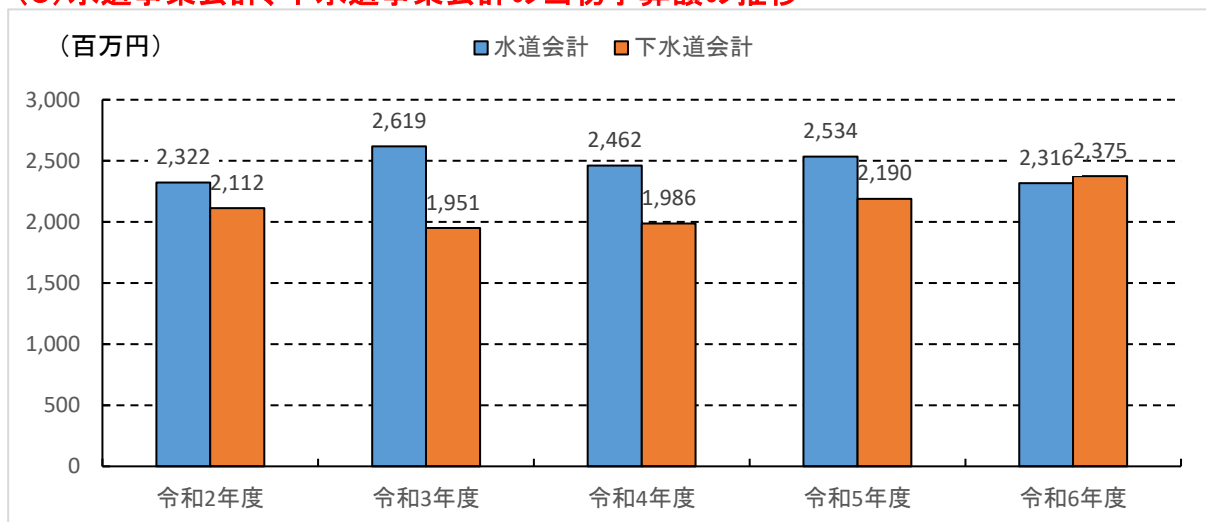
(3) 公営基地事業特別会計の当初予算額の推移



(4) 育英会特別会計の当初予算額の推移



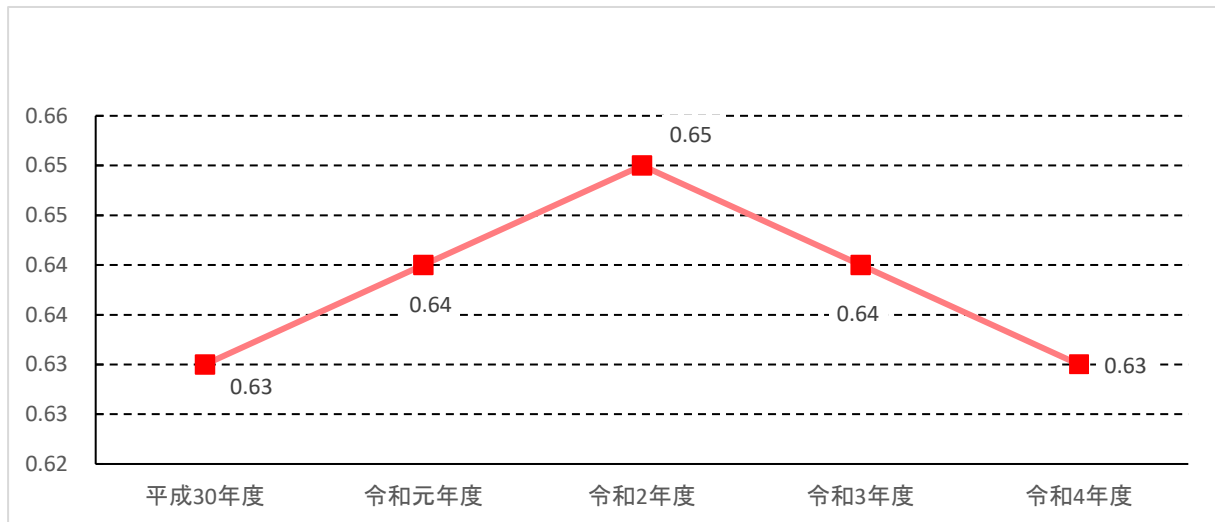
(5) 水道事業会計、下水道事業会計の当初予算額の推移



※ 令和元年度より下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計は、公営企業会計へ移行

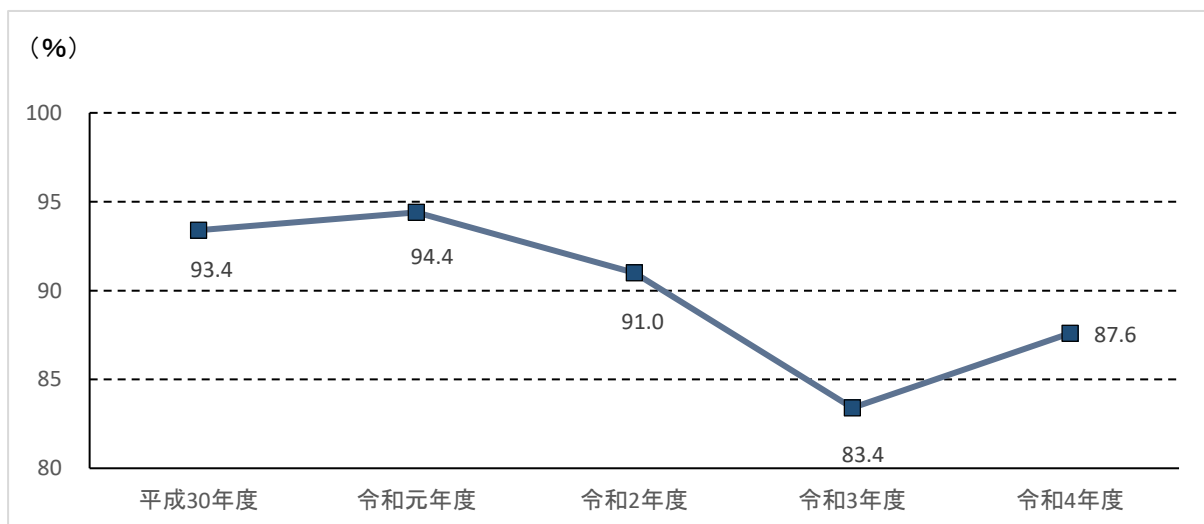
財政力(決算ベース)

自治体の財政状況を表す指標を「財政力指数」といいます。これは、市が標準的な行政事務の執行をする費用のうち、自主的に調達できる財源(市の税金や使用料手数料)が65%であることを示す数字です。不足する分は、国、県に依存して調達しています。この指数が「1=100%」を超える市町村には国からの普通交付税が交付されません。また、指数が「1」に近い団体ほど行政に使えるお金に余裕があることになります。



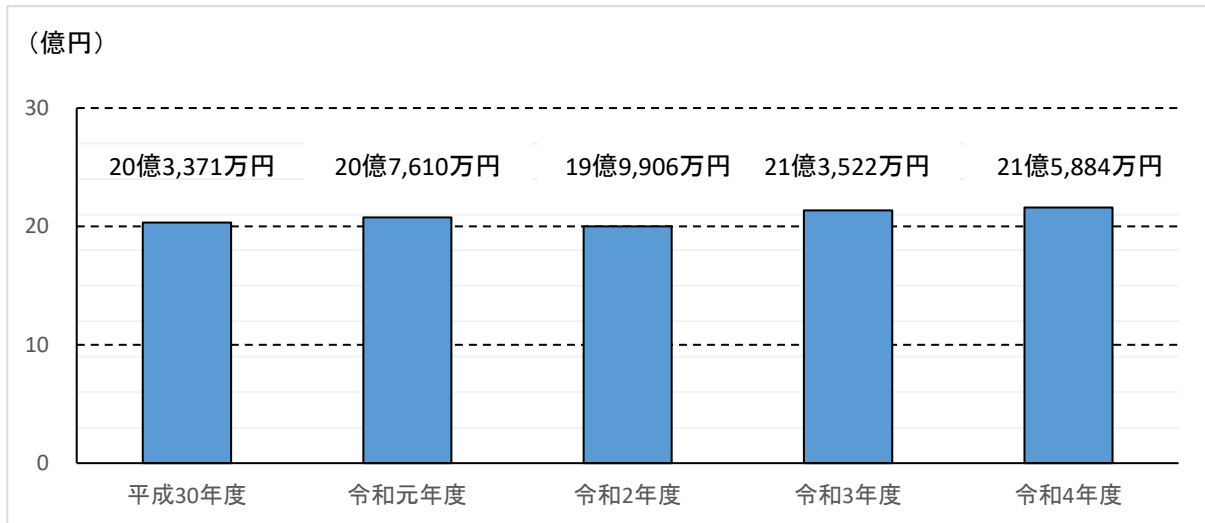
財政の弾力性(決算ベース)

自治体の財政の弾力性を表す指標を「経常収支比率」といいます。これは、毎年決まって出ていく費用(人件費や施設の維持費など削減することが難しい経費)に、毎年決まって入ってくる収入(地方税や地方交付税などの安定的な収入)が、どの程度充当されているのかを見る割合の指標です。この指数が、高い団体ほど新たなニーズに対応できる余地が少なくなり、財政は硬直化していることになります。



公債費(決算ベース)

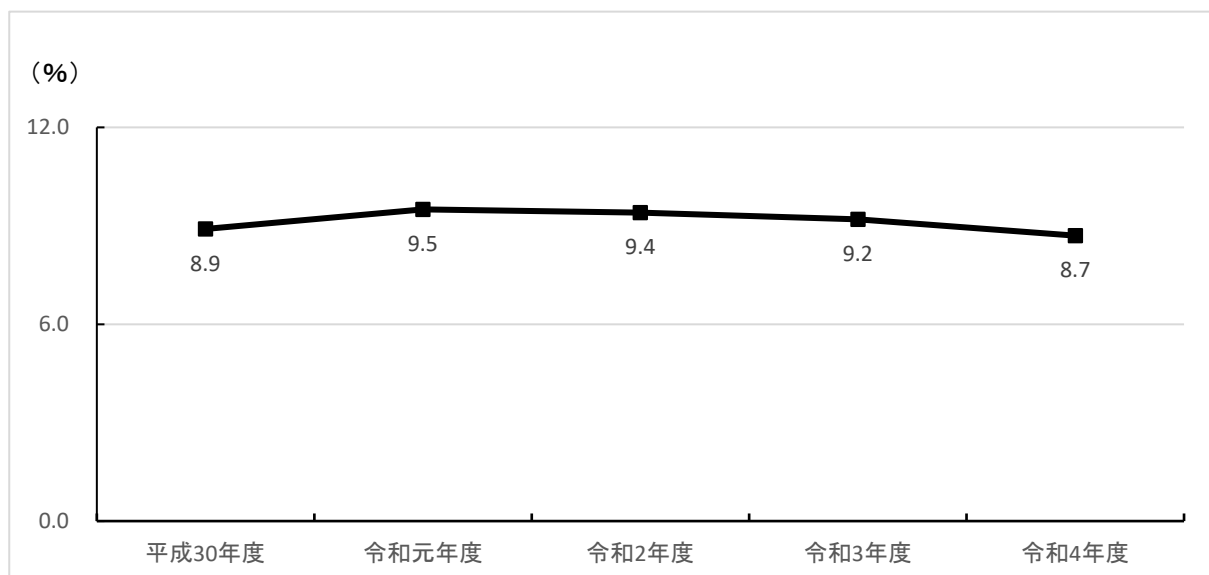
公債費とは、市の借金(市債)の返済のために必要な経費。人件費などと同様に削減が難しい経費となります。



平成18年4月1日より、財政状況が健全な地方公共団体は、地方債(借金)を発行する際に、総務大臣または都道府県知事の許可がなくとも地方公共団体の長が、あらかじめ議会に報告をすれば、地方債を発行できることとなりました。

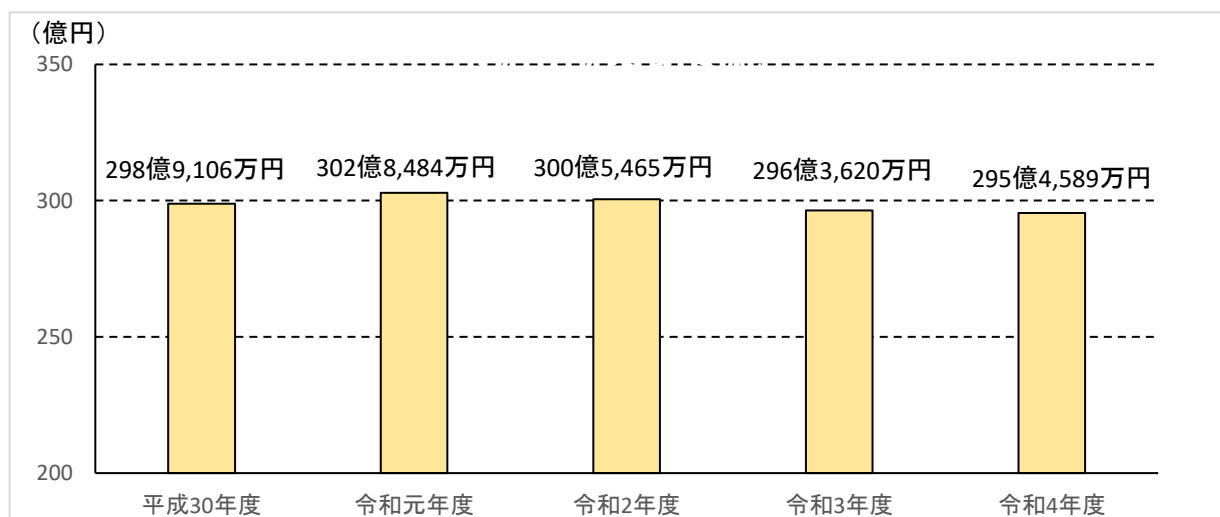
このため、市の収入(市税や地方交付税等)に対して、市の公債費(借金の返済)がどのくらいの比率になるのかを表して借金の制限を行うものが、実質公債費比率といいます。

国の基準では、「18%以上」になると借金をする際に引き続き県の許可が必要となり、「25%以上」になると一定の地方債の起債が制限され、「35%以上」になると、さらにその割合が高まります。



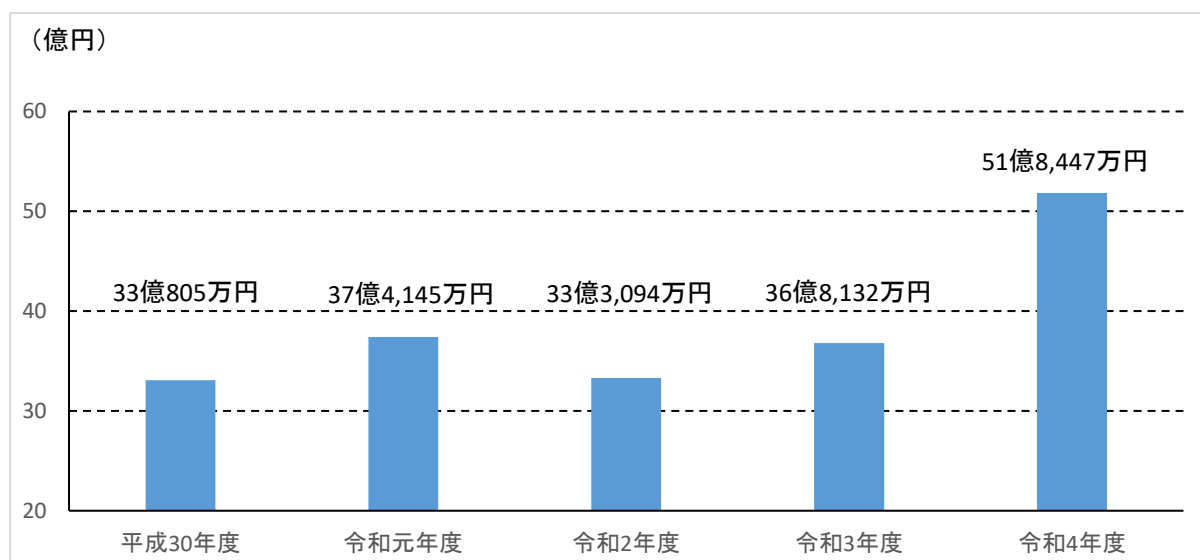
市債残高(決算ベース)

地方債残高とは公共施設や道路、学校などの整備に充てた借入金である地方債の残高で、市の地方債残高を市債残高といいます。主に財務省などの公的資金や銀行等の金融機関から借り入れを行っています。



基金の動き(決算ベース)

財政は、経済情勢の変化等による大幅な税収の落ち込みや災害などの発生による思わぬ支出の増加を余儀なくされます。このような収入減や不測の支出増に備えて、財源に余裕のある年度に積立(貯金)をします。



市が単独で交付している補助金 ①

(単位:千円)

款	項	目	補助金名称	令和6年度	令和5年度	比較
議会事務局						
1	1	1	政務活動費補助金	2,640	2,640	0
総務課						
2	1	9	自主防災組織支援補助金	790	890	△ 100
2	1	9	自治会放送施設整備事業補助金	890	1,390	△ 500
商工観光課						
5	1	1	高齢者就業機会確保事業補助金	11,870	11,870	0
7	1	2	市商工会育成補助金	8,600	8,170	430
7	1	3	市観光協会補助金	18,452	17,152	1,300
協働のまち推進課						
2	1	7	市民団体活動支援事業補助金	900	1,000	△ 100
2	1	7	自治会等まちづくり支援補助金	13,643	13,364	279
2	1	7	自治会長会視察研修補助金	120	120	0
2	1	8	市交通安全母の会補助金	200	200	0
2	1	8	市交通安全推進協議会補助金	1,049	1,049	0
3	1	1	更生保護女性会補助金	75	75	0
生活環境課						
4	2	2	生ごみ自己処理奨励金補助金	741	426	315
社会福祉課						
3	1	1	遺族会補助金	157	157	0
3	1	1	民生児童員連合会補助金	8,660	8,660	0
3	1	1	社会福祉協議会補助金	60,125	63,974	△ 3,849
障がい長寿課						
3	1	3	市手をつなぐ育成会補助金	324	324	0
3	1	3	市身体障害者福祉協会補助金	392	392	0
3	1	4	市老人クラブ補助金	841	872	△ 31
3	1	4	市老人クラブ連合会補助金	909	913	△ 4
こども応援課						
3	2	1	豊見城市ひとり親福祉会補助金	150	150	0
保育こども園課						
3	2	2	クリーンアドベンチャー補助金	85	85	0
3	2	2	保育教材費補助金	217	285	△ 68
3	2	2	認証保育園事業費補助金	1,128	684	444
3	2	2	認証保育園運営費補助金	4,152	3,576	576
都市計画課						
2	1	8	市内一周バス運営補助金	6,770	8,024	△ 1,254
農林水産課						
6	1	2	農業共済加入促進対策補助金	665	1,581	△ 916
6	1	3	市熱帯果樹奨励補助金	786	786	0
6	1	3	市野菜振興推進協議会補助金	120	120	0
6	1	3	市さとうきび生産振興対策協議会補助金	868	868	0
6	1	3	市農業用水対策施設補助金	900	900	0
6	1	4	市畜産共進会実行委員会補助金	300	300	0
6	1	4	南部地区和牛改良組合豊見城支部補助金	50	50	0
6	3	1	漁協与根支部育成補助金	270	270	0
6	3	1	漁協瀬長支部育成補助金	270	270	0
消防本部						
9	1	2	市防火委員会補助金	551	551	0

市が単独で交付している補助金 ②

(単位: 千円)

款	項	目	補助金名称	令和6年度	令和5年度	比較
生涯学習振興課						
10	5	1	市青少年市民会議補助金	700	700	0
10	5	1	市子ども会育成連絡協議会補助金	929	929	0
10	5	1	市少年平和大使補助金	373	628	△ 255
10	5	1	子ども会県外研修補助金	2,315	2,315	0
10	5	1	市PTA連合会補助金	373	373	0
10	5	1	子ども会宮崎県美郷町北郷地区受入事業補助金	835	835	0
10	5	1	市女性連合会補助金	713	713	0
10	5	1	はたちの集い実行委員会補助金	300	300	0
10	5	1	ジュニアリーダー補助金	79	79	0
10	6	1	市スポーツ少年団補助金	1,420	895	525
10	6	1	市体育協会補助金	10,595	27,307	△ 16,712
文化課						
10	5	4	市文化協会補助金	1,388	1,388	0